





但  
送引  
做引  
信大  
大印  
九平  
又純

No.

(二八號用紙)

高  
光  
考  
三  
殿

Diary  
1936

昭和十一年

(1)

Jan. 1 - May 23.

Diary

1936

1936 + - 1/4

(1)

Jan. 1 - May 23,

1. (水) 晴

昭和十一年、二月、東岸、流=庭、川、母上  
沫上=アツク、大十、段ヲ、故、一、川、ま、ア、ン、正=一部  
田、中、ト、ア、即、カ、チ、ア、ル、"高、晴、中、が、あ、つ、ア、ル、川  
流、母上、局、柄=常、ル、大、中、心、之、ア、チ、ア、ル、

朝、例、通、紅、崖=心、ノ、一、回、所、之、宜、  
一、回、器、藪、ヲ、的、之、軒、益、ヲ、ア、ル、

一部、ア、チ、ア、ル、湯、川、高、田、江、川、之、軒、近、隣、ヲ、  
原、田、君、定、山、山、部、送、氏、田、心、即、東、気、回、  
礼、セ、ル、人、

夕、方、森、ノ、表、午、以、森、ノ、望、表、午、祭、=来、心、  
外、外、心、至、テ、静、カ、=来、卷、ニ、テ、暮、ス、

一部、正、ヲ、助、手、ト、心、ノ、介、賀、状、ヲ、認、テ、變、  
竹、藪、郵、便、向、一、持、手、投、出、ス、

2. (木) 卷

朝原田島下虎 堀河の川東流 今院身まじりのつり  
明の口入電一向の岸に此に 富平電の近野=示の押=近  
口中指代1, 2, 3, 4

宜一向の親益の致

一向の向=つり 名定 大段=右の 逆転城中座=右の 時  
等端停=つり 末尾藏通=相立 役始=逆若 魁中  
大段才=字十郎, 東平方加心 久心 堀=長定=一  
向の暮= 後十時中, 頃 八子 一向の幸落=つり  
斯草村の文屋=一向の 田舎電=つり 十=時, 逆十)

3. (金) 晴

朝原田史のつり 今院才去定脚乞のつり 法時  
全解去=

才=つり, 親益の言の一向致= つり一向=つり 一即  
正の付去言と致 致神=つり 朴木才去即=つり 一礼

物上 Baumkuchen 及以指史, 十=二=つり 至=つり  
の置木上 地下飲=つり 龍吹=つり 位=つり 下中  
位去上=つり 位去, 朴木氏言=つり 中=つり 字=つり  
荒=つり 今=つり 位=つり 向=つり 二=つり 三=つり 朴  
木氏言=つり 以指史言=つり 向=つり 贈平=つり 呈=つり

一向の更=つり 荷路=つり 逆=つり 龍吹=つり 字落=つり  
月展=つり 心新=つり 田舎電=つり 九時=つり 吹

而手中=つり 指=つり 以指史=つり 向=つり 行=つり 違=つり 向=つり

一月

4(土) 晴

朝八時送、佐長殿の電中、平田留平君 竹内地内

通一、吉原へ 土、下、一、即ち行又送らば

休養

一月

5(日) 晴

午以二時過 平松貞吉氏夫人、河田米翁 中野町

計、の去り

既口在之 竹内笑状、整理や乾乾、整理PTT

= 此事

6 (月) 晴

前一節上場力 踏上新高: 地轉以 能收書冊款

7 二的期: 在比 研究研究: 明日裝運, 裝

與寄郵便向一行 + 諾古, 寄付押込 → 為替の送付

午以 政通社の出入債務関係の明細 = 2000 圓外  
計. 日記の記入

夕森下在生訪 明日の會合 明日の會合, 幸  
の記念 又の史 進行戰 - 其の意志 + 其の力 + 其の  
志の 時分徒記 + 時分徒記

7 (大) 晴

午のの研究の進歩 去所の思ひか 昨日宛人中:

仕事の上の進歩 = 十分部, 心地又 依, 所の欠勤,

与電報: 昨日の平外

夕留問表の岡山宛の配達, 書状配達, 以上  
急務 事務の進歩 和次在歸來 → 入夜, 与の報七

八 且の表, 秋葉の中銀貯蓄銀行, 其の人の

confidential: 中銀の口以 大卒比, 其の一人宛駐在  
總近本帳の破損の心配, 其の共々



9 (本) 情  
朝田山、久留向史一予電宛送

本口午以時文板、青取丸、高橋正純表大事  
改政、途上、  
並竹内謙=丸門岡の乗取、飯=付高橋表一紙  
改政の取組と別封入、手紙の事、高橋表、  
本口月別電送=並心事情、述一又以付母、取  
合と別封入=書面、事

午前+時書定上段、一時中書所、久留向史一の事  
午後一時中書大卒時、即氏來所、是、生今堂一案

内：幸、森下、大内、大林、畑川、以藤、空、鷲沖、  
内藤、諸氏、書件、費、差、授、記、十分計、  
年内、地、諸、表、思、辨  
年、換、約、事、述、心、  
一、向、感、謝、心、机、計、事、  
授、事、心、事、究、事、  
注意=本、  
望、日、得、  
力、  
到、  
=、  
許、

9  
一、  
一、  
一、

一、  
一、  
一、

一、  
一、  
一、

一、  
一、  
一、  
一、

9.

此ヲ奉養ニ差当リ代前通、行、上 諸長員、又前介  
通、上、下、上、下  
此ヲ奉養ニ差当リ代前通、行、上 諸長員、又前介  
通、上、下、上、下  
此ヲ奉養ニ差当リ代前通、行、上 諸長員、又前介  
通、上、下、上、下

10. (金) 曇

午前十時迄去之 上段 去所  
大内表上 芝丸連朝入社、理通、中、銀木比島一節在、身  
上、付、候、也、  
午以一時中、所、底、員、(奥、今、下、) 森、小、大内、四、川、大  
林、以、菰、笠、鷲、中、内、菰、諸、長、去、所、  
芝丸去、所、以、評、戲、上、候、之  
去、下、也、奉、養、ニ、差、当、リ、代、前、通、上、候、之  
午以二時散會、以、菰、表、末、末、菰、の、半、候、  
午以四時退可、独、心、の、今、言、我、入、り、混、雜、中、  
戎、登、奉、養、の、候、二、時、半、遊、上、  
大内表、銀、通、上、芝丸、通、別、の、菰、上、比、今、合、上、  
森、小、大内、四、川、以、菰、鷲、中、内、菰、赤、落、銀、木、諸、長、去、  
二、人、森、小、上、一、人、銀、通、散、到、空、落、の、去、  
口、本、橋、八、時、の、噴、草、心、合、候、  
至、森、小、銀、通、比、表、上、大内表、田、草、大、改、取、  
次、退、り、十一、時、吹、田、迄、又

11 (土) 晴

午前十時去電 上段 去所

音譯漢表の父史に相成る 志望の所を計 手直し  
: 記事に在り 此の得加 坊舎の父史 業の進み 研習  
文心 全稿の志望 経つて 元カエトの心

天王寺特高専攻校 二階台台の心 史通 心付ル  
全行 心付ル 徳達 手直し 向次ル 通テル 心付ル 又  
森下史 上段 心付ル 史の候補 心付ル 全行 心付ル  
知照 心付ル 史の候補 心付ル 心付ル

開上段 心付ル 史の候補 心付ル 史の候補 心付ル  
心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル  
心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル  
心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル

心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル  
心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル

心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル  
心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル

心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル  
心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル

心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル  
心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル

12 (日) 晴

朝 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル  
心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル  
心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル

心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル  
心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル 心付ル

13 (月) 晴

午の平朝の装束上、心細い既、特急券買込ノオナ  
 此辺土の部、各味 (此) 中止の事と云、飲木宗次夫、  
 浅野吉男史徳小川 (此) 此一ノ木計、管此一組)  
 一電報の知事  
 此の此味都表ス

14 (大) 晴

大特快リリリ心正ラ、京一ヤ) 特急券ヲ買込  
 午前十時高尾味 支渡 へ云々  
 午の0.25 装束 → 二号車 = 乗車  
 夕 9.00 東京駅着 此の手紙の世々、代友山、此一ト  
 = 大川 飲木史ニテ此の取部、此此中 向ニテ此、  
 此一  
 午の若前大川史此方ア一此一

15(水)晴

午前入替中アールヲスル、自動車、芝公園協同会  
館、若林、十時迄

午後労働総同盟及全労協連合同盟、合同成、  
全労協労働同盟比延生此式行ハ、口ナリ  
会館庭接室、河野田玩去史如、史地、若林、談笑  
同会ヲ待、十時、過、三時、カニ、十一時迄、至、  
河野田史、全、待、杖、打、打、活、十一時、中、近  
ハ、同、来、リ、同、道、ヲ、セ、ル

赤羽橋畔、振鼓、全、方、連、中、(備)ナリ、勤、カ、ニ、此、ノ  
ノ、振、音、但、合、會、議、の、所、方、協、代、表、歌、向、ニ、付、本、夜、全  
方、歌、代、り、今、夜、二、時、吹、送、(代、表、ハ、河、野、田、史、  
既、一、時、之、カ、ナリ)及、其、の、所、ニ、退、シ、全、方、の、山、川  
常、次、市、史、ヲ、推、ス、ニ、主、張、ノ、通、シ、又、以、ハ、此、ノ、如、ク、  
本、日、台、同、協、議、ハ、利、ハ、ニ、付、但、合、ニ、マ、リ、付、  
飯、本、夜、次、市、史、上、原、史、街、室、ニ、物、別、ハ、依、ル、ル、  
海、中、史、委員、会、吹、文、ニ、要、ス、ル、カ、ナリ、ハ、感、情、和、カ、ニ、  
全、方、則、不、時、全、リ、台、同、式、ニ、臨、ム、ノ、時、踏、ハ、カ、ニ、  
ナ、リ、

河野田史、既、ノ、吹、送、口、吹、ニ、全、方、既、ヲ、遣、カ、ル、ナリ、  
ス、ナ、リ、故、同、時、式、ニ、史、ヲ、登、ル、ニ、進、ム、全、方、協、の、所、  
上、原、台、同、式、有、既、史、ノ、誘、ハ、村、意、志、ニ、依、リ、及、ニ、

15

送送 群社ハ 山ノ常次市河史勇 飯本夜、若林、十時迄  
ナリ、計、感、ノ、進、ム、全、方、起、テ、マ、リ、カ、ニ、才、ニ、義、カ、ニ、  
空、表、ハ、感、情、毎、日、深、ク、根、ニ、持、テ、カ、ナリ、知、告、又  
飛、渡、ス、カ、ニ、一、同、打、テ、掛、カ、ニ、十、時、中、吹、送、鳴、ニ、  
至、ル

午後一時、市、史、部、全、方、史、部、飯、本、夜、史、ニ、壇、  
以、才、ニ、坐、ス、台、同、式、既、ノ、事、同、同、同、女、史、ニ、到、リ、万、事  
一、帯、ナリ、一、愛、心、ニ、一、志、志、ニ、付、滑、カ、ニ、過、シ、二、時、差  
カ、史、既、リ、カ、ニ、同、十、分、ヲ、極、限、カ、ニ、大、胆、台、成、立

ハ、カ、ナリ、ナ、リ、芝、公、園、内、史、部、ノ、振、鼓、ノ、行、歌、今、今  
ノ、交、換、合、入、カ、ニ、ナ、リ、口、吹、カ、ニ、芝、公、園、ノ、近、所、の、自、動、車  
ニ、到、リ、吹、送、口、吹、ノ、ほ、長、人、ノ、身、辰、ハ、時、中、吹、送、荷  
カ、村、島、史、部、ナリ、飯、本、夜、上、原、史、街、室、一、時、同、計、  
士、内、史、ニ、協、同、会、館、前、ノ、史、会、ヲ、

16 (木) 晴

朝大寺通 7:00 7:30 Jan. 17 東京駅 - 三ノ河地蔵

山崎・欽本屋 河上太太郎 沼田貞吉 土 祐吉 久遠 3

前 10.30 忠實

河上太太郎 丸の森 丸の森 神地 主之河 二二三 下段

1階尚 忠實 2-7 尚 後 加

車中 之 誠之印 地理 沼田 7:30 土 在 信 10:00

太人 保雪 枝 加 (今 柳 園) 氏 友 社 長 毎 日 大 民 10 段 地

3 段 10 7 30 柳 園) 2 段 10 7 30 費 13

車中 各 分 票 1 9.15 己 哀 碧 主 4 段 神 7 段 三

17 (金) 晴

東京 11:00 二回 下 利 知 味 21 熱 10 飯 11:40 12 段 台 噴

噴 21 卷 行 1 流 1 感 留 1 7 7 研 究 所 1 欠 勤 1 古

電 7 10 吹 日 病 11:30

一 月

18 (土) 晴

川橋 + 平川 中央公園 + 読書

春日屋 + 金作 + 北沢 笠原道別令了 履堂 + 甲斐

笠原

一 月

19 (日) 晴

既川川橋 改造 + 読書

午前笠原 + 中央大書庫 + 病休 + 午後読書 明

後川書院 + 川橋 + 中央大書庫 + 笠原

20 (日) 晴

晚の川沿に干し 親達数取戻

午の以森末末訪 夕辰の漸々雨に 一此の

以改の川沿

午の森末末訪

夕報知社、鮫島健男末末訪 十月令野事心、

受進、活動報告会、秋勢、雑誌の末末訪 大伴羊

送、十月二十日秋文心

21 (大) 晴

晚の川沿

午前大改取送、大塩秀治即末末訪 秋の川沿

夕辰の改取送、晴の夕辰の川沿

夕大伴中、鮫島健男末末訪の末末訪 妻の川沿

夕辰の川沿、<sup>有</sup>羅木大末末訪 Theoria、路別川沿

夕の弟子儀令解故末末訪

22 (水) 晴

晴日下川

午、大坂西郷平経計本棚前苑、森下史の以の事ウに  
+長計、先加若+川心-彦彦朝=若リ川一川可再  
返朝ハ川心也

23 (木) 晴

早朝、石寺森下史河上史去部史能本坂史即史打拵  
ヲヲ半坊、病休=ヲ史為也、今回、議員總達奉=大坂  
和也の森下史の地蔵のヲ社大史大坂史部達奉是、是  
向ハ川心ハ此ヲ其森下史坂打拵ハ河上史為也 史史早午  
=既達ハ河上史の勤+史ハ、能本史、河上 能本史の  
踏下=待テ史ハ 森下河上=史ハ史條又 午ハ森下史  
ハ、以界進方ハ、或+史ハ和也の川村保去部史之ヲ、是  
史ハ坂の (和也ハ既ハ河上史止ハ其本史之候申ハ史  
ハ川心也) 午ハ 森下史ハ、是候申ハ勤+能ハ此ヲ 河上史  
ハ河上史 森下史ハ一般ハ、是候申ハ能ハ色ハ 依ハ此旨  
ヲ能本史ハ、依ハ此候申ハ、依ハ此候申ハ、依ハ此旨  
ヲ能本史ハ、依ハ此候申ハ、依ハ此候申ハ、依ハ此旨  
ヲ能本史ハ、依ハ此候申ハ、依ハ此候申ハ、依ハ此旨

午、以一等、河上史来計 午、是ハ河上史の早ハ、河上  
ハ、河上史の早ハ、河上史

午、以一等、河上史来計 午、是ハ河上史の早ハ、河上  
ハ、河上史の早ハ、河上史

久留河史来計、史史史史、史史史史、史史史史、  
史史史史、史史史史、史史史史、史史史史、  
史史史史、史史史史、史史史史、史史史史、

史史史史、史史史史、史史史史、史史史史、  
史史史史、史史史史、史史史史、史史史史、

24 (金) 晴

依焚塾の咳喘を止り元氣去り且ッ叔 幸の午所

一週向後リ=耐味ス

手紙類ヲ整理ス 又過味、口地、忍々

25 (土) 雨

久心抱く、雨の溜る、益々

・荷+等去気 空手却便向の+方格、現: せよ=

一即一染足心 ソーの上段+一等中より

郵務の処理に7方足所 田宅

不在中=原田表 (此の込電可の正日休暇) 利

田宅田宅) 及社ト表 牛所

26 (日) 晴

午前十时，到塔子沟，原田先生家访，问及：塔子沟  
的地质——去塔子沟不在 塔子沟——今，塔子沟  
地质

地心说——在气——是日米，问及：塔子沟

李海龙——高塔子塔子沟的地质——塔子沟的地质  
——问及：塔子沟的地质——塔子沟的地质

27 (日) 晴

塔子沟——问及：塔子沟的地质——塔子沟的地质

28. (大) 晴

午前+時送 上段 之ハ天正寺に役所へ  
至リ(内田思給向一區へ+ 思給賣給境調査票一區  
付一十)「籍折本(下付)乞フ(之ハ午後可の  
所ハ所+登)

ソ一の所

本ハ久留向丸ニ内海史ニ改訂 且括別ニ付  
政研委員令休

何川丸 成程久保ニ二境丸付口ナ一ハ飯  
本、向丸、証ナ付所ニナリ

本丸上ニ証ニ向丸ノイ候申ハ一却封ハ一  
ハ飯ナリ

所(區)ニ書類ノ整理

午後四時退社

本ハ所ハ朝礼社、製島史一電伝ハ此外中  
中 儀ノ候ナリハ、講義ヲ天口ニ近知ナリ  
ハ

河野密史ニ使申ニ地在筆鏡ノ本ハハ果  
漢書)總ハ延延

29. (水) 晴

午前+時送之気 上段 之ハ政私電伝ハ大  
改高丸一行ナ本村私印史一向令 許記講義  
付切矣 二月土の十日、講義ナリト、之ハ所令  
改私電伝ハ昼食午後一時送之所

号贈、是書資料土ヲ拾得ニ 午後四時退社  
ハ

製島史一、本丸ハ所ナリ 十日ハ講義ノ  
筆鏡ハハ 既ハ今朝向同令、通知ハ一延  
ハ

柳原丸一之ハ丸ハ大年比ト毒ハ大内ニ史令  
彼ハ此項ノ通知ナリ

30 (木) 晴

午前十時去定 上段 去所

退り定り所一退り可抗書、整理 7:30 夕刻 2:30

礼事 同三

31 (金) 晴

午前十時退り定 上段 去所

午以二時可可令、可内研究令、去所退り去

7:30 退り、報告 7:30 一二位退り、10 中退り退り去

退り、7:30 7:30

午以四時中退り 同三

二 月

1. (土) 晴

二 午前十時迄 文書上段 書簡

時分通函 此分の宛先はトコノ書送字

分ヨリトコノ宛先ハトコノ宛先ヨリ

二 月

2. (水) 曇, 小雪

既口在気 始資料宛先書送字付ヨリ

3. (月) 昔

既の講義、早付の午以一等通之旨上段  
 堺跡及野村以内野村ノコトヲ尋令、十日迄  
 以「我回、札幌労働運動、回款ノ展望、特  
 合向同款ヲ中心トシテ、講義ス 七等通の  
 大等申送ニ至ル 未令若 計及ナリ 既ノ  
 古々新の月迄

4. (大) 雪

午所大等申ニ至リ、同件之旨上段 又ハハ用事、命旨  
 既神梅田ノ旨決

全ノ計大段ナリニハ他ノ山地ノ旨、此日同友ノ研究等ハ  
 下段、旨電報アリルニハ舊中丸ノ電報ナリルニハ、是等向  
 以持ノ同ノ十日迄新事、鯉島史ニ令、此ノ講義ハ  
 十日ノ持令ノ計旨既ノ全ハ一旦之旨既ニ至ルニ至リ古々  
 同友ノ以持保太郎、此旨之旨ニ表一選号費亭付ニ  
 向ノ旨、此旨、他ノ丸ニ而決 今段又ハハ明初日  
 立、懐之ニ旨ナリ 今段ハ可談既旨既既ノ計ハ未  
 月ニ至ルニ至リ、少時談笑 研心ノ古々ニ至リ、十日  
 鯉島史ノ十日迄、是等ニ既ノ旨既ハ至リ、  
 内藤史ノ高書室ニ旨時既久保田史、此日既アリ  
 中島ニ旨既ニ旨ナリ、森人史、舊中丸ニ相  
 談、上旨既旨ノ旨ハナリ

午以一等通の研究員令、森人、士林、切川、久留向  
 午前  
 (二日前、田史、永事整理中、從既ノ旨既ナリ)、以表  
 鷹中、内藤、諸史書等。

既先場既、以二等申段令

鈴木次郎史來旨、鶴本氏、是後既旨、今月中ハ  
 大柳信之、以 教旨旨既、使務ニ至リ、早ノ計  
 中心旨、此旨、市役所既旨、使務ニ至リ、既  
 談、近ノ中飯本史、打連、市社旨旨、表既旨人表



4 6 (木) 曇

午前十時古文上段 先下段急行 → 大段地帯  
此袋外四本 / 十二時方計  
七時迄十書類 十整理入  
川村保太郎表米訪 校付(317)  
全方令館 山形常次郎表一巻紙の鶴幸此、方  
七時半、箱所方、中延へ  
午後四時中延退計同完

7. (金) 曇

午前十時 古文上段 文所  
午後二時、所内研究會、七時 八時、報告の力  
川港十所、北山 龍地、書類土、整理、此声、  
夕方、至り退計 同完

二 月

8. (土) 豊

午前+時止迄 上記 書類

郵便類 + 書類 の 整理

午後 四時 止迄 申 → 大入 → 翌日 曜日の 時計 + 作成 日記

本日 所 及 迄 の 改正 社 内 件 , 書 数 . 往 復 文 書 + 1 押 入

★ 中 央 土 産 中 心 中 入 社 員 母 上 宛 函 . 12 月 2 日 迄 故 事 日 大 概 の 日 曜 日 計 算 及 之 の 執 行 一 切 以 上 以 下

翌 日 前 以 報 告 帳 目 以 令 開 発 生 産 係 事 務 義 援 會 (V. J. S. P. 会 社 所) = 通 書 又 文 函

二 月

9. (日) 豊

昨日 左 記 改正 社 内 件 , 書 数 > 整 一 全 日 迄 計 算

夕 方 止 迄 大 入 至 翌 日 曜 日 迄 計 算 以 上 以 下

仰 察 竹 之 功 夫 的 後 日 抵 達 . 押 書 二 封 一 封 . 1 封

1. "We just a few met" の 中 . 一 封 . Die Wahrheit ist das Leben des Forscher 1 封 以 上 以 下 送 付

10 (日) 晴

朝八時、吹去定 改種のこ、良歌  
 8.55 名案 申中今朝番、所難依=月号+休  
 以7.45 東京駅着 取、電報の於此=空室アリ、  
 電報→ 神田幸士令館内キル=至り No.9 = 入ル  
 入話、以+時+休  
 申中+田幸の改野書習史一上通通知

11 (火) 晴

朝尾の令館令室→ 取以 故案 此子休の理案を取  
 人=人+去 所空+心+意、尾室の改定改種令  
 +時半、吹耕の傍に幸士令館、之の申、アト  
 入ル 館本史在気  
 朝令館の電報の打合を以て、午以二時迄  
 取田、大内、=史案の抄付、—  
 西、正史=この語、  
 以迄社憲作、日記、書類、手紙、経通、大要、=  
 史、語、半月上旬、登山本更所表=令計三(2)同作  
 本筋の意、大内史之令、上通一題事、先、後務、  
 類、確文、文通印方格、場之、取、以、打合  
 亦、大内史、依頼、  
 大内史の館本史一部、身、上、付、内、電、通、告、才、心  
 事、アリ、如、可、上、電、報、了、付、カ、向、申、受、二、以、  
 以、  
 此、午、以、三、時、相、付、つ、針、箱、已、福、一、行、ナ、リ、尾、更、  
 二、八、時、迄、分、決、拿、ハ、史、版、史、以、ナ、紅、筆、ナ、  
 置、本、+、田、幸  
 本、館、不、取、一、史、上、午、の、朝、待、セ、カ、午、以、二、時、迄  
 電報、の、差、文、書、来、上、至、不、能、以、以、向、通、知、心、事

12 (水) 情

午前 + 時 吹 大内 夫人 米坊 料理  
 向 + 時 波野 喜男 夫人 米坊, 又此日 幸太故 的 電  
 話 料理 計 - 的 德 小 米 夫人 米坊 + 數 分 檢 引 又  
 園 的 飯 了, 喜男 夫人 身上 - 付 的 川 幸 米 百 圓, 依  
 賴 沢 - 外 浪 利 的 德 小 夫人 之 面 + 明 口 德 小  
 夫人 今 日 相 談 的 又 略 早 的 德 小 夫人 的 在 男 夫人 付 的  
 した 二 午前 二 時 吹 的 付 者 气 車 幸 的 一 店  
 查 入 高 率 的 金 辰 計 的 本 人 分 決

午前 四 時 幸 太 侯 之 至 也, 中 一 部 八 分 之 多 節  
 又 總 令 之 書 幣, 許 令 是 心 的 付 申 邊 丸 林 毅 噴  
 丸 取 今 日, 付 申 丸 - 夫人 之 扶 不 建 設 的 之 一  
 付 夫人 一 寸 換 拍 了, 八 時 邊 取 了 可 心  
 付 橋 已 編 的 月 辰 之 報 告 的 田 气

13 (木) 晴

朝 陽 宗 元 的 方 丈 人 換 的 - 朱 此  
 午前 九 時 中 德 承 借 吹 夫 米坊, 波野 夫人 上  
 付 相 談 又 德 小 丸 - 高 查 報 願 的 山 呷 獲 丸 - 報 之  
 久 心 的 又 略 早 米 月 二 午 的 學 部 高 相 談 的 之 一 矣,  
 + 時 中 同 付 者 矣

本 印 帝 大 院 研 究 院 之 一 到 也 後 邊 的 報 報  
 之 而 令 故 矣 依 夫 識 書 整 理 此 的 方 之 矣 依 之 荒  
 本 支 夫 取 夫 一 之 別 的 此 二

大 内 夫人 米坊 的 相 談 宣 告 的 付 殿 之 以 濟 二  
 大 内 丸 - 查 開 之 性 性 性 手 畫 弄 復 弄 的 可 令 呆  
 吹 即 丸 - 報 之 此 依 此 的 分 決

二 即 以 此 上 矣 之 一 焉 今 日, 農 事 部 前 的 取 每  
 分 決 農 大 院 研 究 院 以 研 究 室 之 一 到 也 德  
 承 丸 的 分 決, 今 日 即 吹 之 荒 本 之 矣 而 今 日 吹  
 也 之 朱 室 付 的 功 手 車 丸 - 別 的 拍 的 付 申 丸, 幸  
 内 的 矣 依 此 矣 書 事 整 理 滿 入 了, 可 令 許 足 之 矣  
 以 幸 部 的 詳 矣

了 的 付 時 之 矣 矣 矣 矣 矣 矣 矣 矣 矣 矣 矣 矣 矣 矣 矣 矣 矣 矣  
 也  
 吹 之 報 告 一 可 之 月 辰 之 七 時 的 矣  
 報 告 之 矣 矣 矣 矣 矣 矣 矣 矣 矣 矣 矣 矣 矣 矣 矣 矣 矣 矣

14 (金) 晴

朝丸時退アバートヲ去テ末横・山ヲシテ東京駅ニ去リ

10.20 名案 車中并大針少トテ読ム

夕9.13 己、京路 池ノ中ニ利用ニ由定

不在中ニ記号四ノ田遊遊夫人田上沢舞ニ去リ

外紙 方イテテニニ去テテリト

15 (土) 晴

昨ノ車中ノ夕分電カカ并即即リトシテハ井子

ニテ朝下利ニ熱ニニハ改ニニ上リ休テ朝来

共代川珠 Pyramid + 上ノ吸用ニ静養ス

16 (四) 晴

二 塾尚エテハハ 夏噴ニテハハ 高下川流ナクハ  
平川

17 (四)

二 塾... 手塾 噴噴ニテハハ 高下川流ナクハ  
流ナクハ

二 月

18 (火) 晴

所へいふ事、品名宛に 依英平川

二 月

19 (水) 曇

既口川 泳

曇 = 十時 午頃 融氷 流り 後 七時 止

此の川 氷 合 凍り 再び 泳 入

二月

20. (木) 曇

川堤より川上 中央公園の川沿いに  
 午前2時半に 足舞身生訪 行程一才九巻 - 桑田夫  
 1号より一行の探検  
 午の休養後、遊歩道より川沿いに足舞身生  
 訪へた。思ふに、遊歩道より川沿いに足舞身生  
 訪へた。

二月

21. (金) 晴. 曇

午前遊歩道  
 夕暮れ農林訪 遊歩道、結果に大成功 (川上  
 大太郎と高島氏の遊歩道より川沿いに足舞身生  
 訪へた。而して遊歩道 東平河野・林生・足舞身生・遊歩道  
 部 各地の遊歩道) = 故に、遊歩道、遊歩道、遊歩道  
 遊歩道より川沿いに足舞身生  
 此日可川 遊歩道より川沿いに足舞身生

二月

22 (土) 晴

川岸 + 川床 静寂 "針坂戸編造時" 續々  
 河那密夫の受高矣の古道通れを投打、電報  
 此の川 古道通れ致す装置、尚河上丈  
 去所、耕王久、二丸の向打  
 美濃部夫此日 刺矢 - 此の川 - 龍心 足部良傷  
 針中 此の川 火舞、電報の装又

二月

23 (日) 雨、晴

此の川

二 月

24 (月) 曇

曇、川堤、古不、冬分、三快、ナリ、夕方、高辻、心  
大寺、吹、砂、起、ナリ、北、道、口、米、可、州、北、整理、又

二 月

25 (火) 曇

大寺、快、方、向、川、堤、大、寺、ナリ、午、後、奥、寺、川、田  
匠、院、一、半、坊、ナリ、南、田、増、土、米、坊、今、日、ト、コ、ニ、更、ナリ、  
ナリ、在、今、坊、通、有、北、町、末、町、ナリ、ナリ、今、部、以、  
所、吹、砂、飯、上、血、替、150、の、高、ナリ、方、川、高、辻、米、取、ナリ、  
ナリ

午、後、四、時、吹、砂、米、ナリ、古、不、道、口、米、川、堤、北、銀、ナリ

26. (水) 雪 晴

朝十時、吹の北風

午後二時、吹鷹沖丸半時、兩寺持寺、宗記儘

留令寺の可置中心三坊寺八坂寺

久留向丸二丘半時、一時向計、以碑寺八

鷹沖丸、法の今朝五時法所詠九百名計、  
榮次能製琴古史 園田高橋托切支郎  
西園寺製琴寺寺八坂寺 戒嚴金施寺一坊寺、  
寺の寺事記事、三止の坊、何の坊州上二坂の  
所以今日迄、西の停止の坊寺八坂寺物務  
寺寺八坂寺

山寺定次郎丸一坊丸前、寺河沖丸是口寺士  
流古幣、様子、報二

久保寺二坊丸一坊丸前、寺河、四吹流笑  
其伝故 無音：過寺八坂寺報二

山寺高丸一坊丸一坊丸前、寺河、四吹流笑  
人以四吹流笑、寺河、四吹流笑、寺河、四吹流笑

27. (木) 晴

大伴寺分三坊、州寺八坂寺、無風温暖 宜気以去迄  
上吹古所

大林丸寺一坊丸一坊丸前、寺河、四吹流笑、寺河、四吹流笑  
寺河、四吹流笑、寺河、四吹流笑、寺河、四吹流笑

寺河、四吹流笑、寺河、四吹流笑、寺河、四吹流笑

寺河、四吹流笑、寺河、四吹流笑、寺河、四吹流笑

寺河、四吹流笑、寺河、四吹流笑、寺河、四吹流笑  
寺河、四吹流笑、寺河、四吹流笑、寺河、四吹流笑

28 (金) 曇

午前十時過ぎ去気上段 市中、秋吹、秋草又下懸

無事に 買物に上り 夕方帰宅

夕方の木、下校の道へ

徳永清次史一 二日十二日以前上条幸史史 二日以前  
昔男史、その時此状候是便宜に所 中校の  
夕方に上りて居る

大内忠雄史一 山本実新史一、今日、四月上条  
伊勢小打合に上り、夕方帰宅、先般、方針  
の進め、上りて居る、地行、到りて居る、  
河地重史一、今日、夕方、夕方、夕方、  
中庭へ、又、夕方、夕方、夕方、  
夕方、夕方、夕方、夕方、夕方、  
夕方、夕方、夕方、夕方、夕方、  
夕方、夕方、夕方、夕方、夕方、  
夕方、夕方、夕方、夕方、夕方、  
夕方、夕方、夕方、夕方、夕方、

29 (土) 曇

午前九時過ぎ去気上段 去所

細川史一、先般、先般、先般、先般、先般、  
先般、先般、先般、先般、先般、

午後六時過ぎ去気上段 去所 我回、  
夕方、夕方、夕方、夕方、夕方、

鳳野史一、先般、先般、先般、先般、先般、  
先般、先般、先般、先般、先般、

夕方、夕方、夕方、

夕方、夕方、夕方、夕方、夕方、  
夕方、夕方、夕方、夕方、夕方、

1. (四) 昔

二 往日在定

母上 親手に作らせた模写の 万一書

合) 手帳の定書に

小工費、此勢(目)の研究 = 吾手

此今十月印向、日記記述の記

2. (四) 昔

午前八時才去気上段 去前

又留向史内薩夫、相談の 靴造り地之相

行行物、靴の部、以高 = 7 (1) - 1 (1) + 1 (1)

川流才踏入此方、此才上

午以婦人の友記始、相方 寄稿依頼の 靴造

以高 - 1 (1) 表の代、以高 - 1 (1) 表の代

兵部探叔、寄稿令史記高号、治治在、神人

市役所社会課、井上増志史の道、生可、博

昭令 - 二博師(以高) 依札の 令、以高

一、以高の口、大柱史、靴、以高、靴、以高

以高、研究是令、以高、以高、以高、以高

靴、以高

午以四時、頃、足部、去段市役所社会課

部長、志賀史、以高、以高、以高、以高

以高、以高、以高、以高、以高、以高

以高、以高、以高、以高、以高、以高

以高、以高、以高、以高、以高、以高

以高、以高、以高、以高、以高、以高

以高、以高、以高、以高、以高、以高

以高、以高、以高、以高、以高、以高

以高、以高、以高、以高、以高、以高

以高、以高、以高、以高、以高、以高

2

昨午... 母上... 作... 睡眠...  
 下... 母上... 改... 睡眠...

3 (火) 晴

午前+時文宅上段 考所

午後一時過の研究員會; 森久・大林・久留向・  
 細川・河本・岡中・内林・猪俣等...

踏報告、大正氏... 調査... 踏...  
 踏報告、大正氏... 調査... 踏...

神戶、三浦... 協会の... 協会の...  
 神戶、三浦... 協会の... 協会の...

午後一時過 敬告

森久及河本... 担任... 調査...  
 森久及河本... 担任... 調査...  
 森久及河本... 担任... 調査...  
 森久及河本... 担任... 調査...

四月分就... 調査... 報告...





三 月

6.

1. 以 > 是 >> 年 > 年 > 分 > 令 . 群 . 並 > 到 感 . 希 望 = 二  
> 信 心 尤 時 中 過 故 令 ソ 以 讀 談 十 時 過  
リ 方 退 所 以 也

黄 田 内 兵 兵 部 . 故 停 . 以 法 院 . 總

三 月

7. (土) 登

十 所 大 時 中 之 完 上 段 之 可

事 務 重 . 横 田 . 梅 辻 一 表 . 及 以 内 華 表 . 此 十 品 書 立 行 爲 .

定 員 庫 . 過 至 . 右 止 及 過 勤 . 亦 起 以 以 止 十 力

藏 書 整 理

リ 方 退 所 以 也

三 月

8. (11) 雪

朝米時雪可成り積心 沢の産出 書籍、整理、論文

・準備、7R-記事

神戸鳴戸漁港、おしお注文、電燈並、110 34

一泊の宿泊の直接仙佐おしおに、おしおの、おしお

おしお、おしお、おしお、おしお、おしお、おしお

おしお、おしお、おしお

三 月

9. (11) 雪

朝大雪中大雪 上段 右所

蔵書、中絶地整理

予は、二時向計、牧場晴る、指級、おしお、おしお

設計、おしお、おしお、おしお

論文、準備、おしお

久留向史の、おしお、おしお、おしお、おしお、おしお

おしお、おしお、おしお、おしお、おしお、おしお

おしお、おしお、おしお、おしお、おしお、おしお

おしお、おしお、おしお、おしお、おしお、おしお

おしお、おしお、おしお、おしお、おしお、おしお

10 (大) 量

朝九時退去之 上段 去所

藏書整理

午以一時研成受令，森久、士林、細川、以板、野村、内藤、

諸君共作 久而而史記等。——

月夜讀廣令河上太吉郎史一文修中、所見也、(計筆)

飯森、丸一、延昭、飯田、而、上、北、十七、又、十、人、

都合付力又太吉郎史の文修中、

史也、議事、二時散會

讀史準備

大改市吧和位同地台の金房令館(指入)令以  
至急而讀の(指)中、加、以、故、史、説、り、計、費、  
21.2

夕方退行 買物 7.00 円

今日、八、先生、牛、行、中、上、并、足、也、(板、刊)

11 (水) 晴

高柳、丸一、即、來、師、矣、の、意、趣、今、朝、九、時、中、去、之、自、部、中、  
竹、森、城、前、の、丸、一、= 節、向、心、ソ、一、の、住、長、殿、去、り、上、段、  
去、所

藏書整理

論文、準備

午以讀藤丸史、(代、地、心)市、吧、和、位、台、事、務、所、  
計、一、計、三、事、一、而、令、令、館、土、地、也、分、急、去、り、建、物、  
に、地、保、= 入、り、一、二、三、等、理、+ 飯、以、故、史、令、館、古、  
事、務、の、目、下、也、電、政、文、中、北、島、の、七、ヶ、嶺、陳、化、札、心、  
白、川、依、り、今、一、才、七、三、事、= 東、西、の、木、ノ、材、也、才、  
山、一、館、才、= 丸、= 電、信、心、至、急、外、策、の、講、心、市、急、笑、也、  
而、讀、下、り、ナ、り、智、也、

午以四時中退行 1.00 円

飯、田、城、史、丸、史、人、牛、行、中、夕、方、三、時、退、行、去、所

12 (木) 曇

朝十時去電 上段 古所

蔵書整理

編文筆付

森ノ史一出十八日社大交代議士行<sup>橋</sup>大~~橋~~及  
→ 今所演說會司儀、由(友行)氏主之)十一日大學  
社會主義協會ト共同「3-4」組ト以テ討論ニ  
賛成トシ協會下村史ト以テ地方史ト

午後二時中退計田云

今朝電報、森ノ史一、夕常旨通知、又  
演說一位一、上至見、言、先、荒木、現、一、史、  
古所時史、整理

13 (金) 雨

朝九時退 古所 上段 古所

収思時史、報告、4 時卒

蔵書整理

午後二時 所内研究會、之、作、收、史、白、較、設計の  
研究、史、史、報告、史、十、退、計

自動車、江、下、橋、時、聖、智、報、令、至、高、柳、社、一、即、史  
先別式、"臨、"、以、以、河、部、野、橋、一、史、一、史、一、所、  
田、

夕、演、說、七、十、八、僧、師、新、薩、味、史、然、之、在、所、  
演、說、講、題、令、本、村、史、即、史、一、史、一、史、一、  
退、計、田、云

下村君史、村内史入、史、通、史、所、史、朝、日、社  
前、史、會、以、史、一、史、取、史、史、以、造、感、史、史、



14 (土) 晴

朝十時書室上段 書

藏書整理

編又筆付

昼退 大段市地現況同他官常務理事 島根 船太 島根 島根  
訪 ココヤ、全方令飲、涙に草直、事支共テ修修  
ホク 双方無罪+3+1+1 解決才情、講とやら習力、  
ハ2+2

午後1時中庭計自動車(配)北久吉即所四丁川野  
波別院、至ル 昔年保護協会、公在助、島根、先列武:  
必判ノ庭ニ 7-10 由迄

午後3時地方、礼礼社大定代議士演説会、中止、  
+心板+心礼、社会生活協会、共同祝儀、止止

本日朝米母上 敷<sup>ス</sup>+<sup>ラ</sup>ハ 親<sup>リ</sup>=<sup>ズ</sup>人<sup>ノ</sup>不<sup>交</sup>也<sup>ノ</sup>恨<sup>ニ</sup>  
且年、睡此<sup>迄</sup>死 7才<sup>ノ</sup>山<sup>ノ</sup>是<sup>レ</sup>生<sup>レ</sup>来<sup>ル</sup>今<sup>ノ</sup> 尔<sup>ノ</sup>喜<sup>ハ</sup>死<sup>ニ</sup>、現  
心<sup>ノ</sup>ナリ 万<sup>一</sup>、愛ハ 念<sup>ハ</sup>以<sup>テ</sup>ナ<sup>リ</sup>上<sup>ナ</sup>ニ 完<sup>ニ</sup>ナ<sup>リ</sup>ナ<sup>リ</sup>共<sup>ニ</sup>ナ<sup>リ</sup>  
ナ<sup>リ</sup>ナ<sup>リ</sup> 花<sup>ノ</sup>子<sup>ノ</sup>暇<sup>ニ</sup>向<sup>テ</sup>進<sup>メ</sup>来<sup>ル</sup>也 十<sup>一</sup>時<sup>ノ</sup>吹<sup>ク</sup>所<sup>ト</sup>也<sup>ノ</sup>自<sup>動</sup>車  
ハ送<sup>ル</sup> 今<sup>ニ</sup>止<sup>テ</sup>正<sup>ニ</sup> 十<sup>二</sup>時<sup>ノ</sup>ナ<sup>リ</sup>病<sup>ヲ</sup>注、侍ナ<sup>リ</sup>ナ<sup>リ</sup>注  
也<sup>ノ</sup> 聖<sup>ト</sup>時<sup>ニ</sup>一<sup>ニ</sup>止<sup>ル</sup>

15 (日) 曇

朝11時書室

朝<sup>ニ</sup>上<sup>ル</sup>キ<sup>ル</sup> 立<sup>テ</sup>前<sup>ヲ</sup>語<sup>ク</sup>

午<sup>前</sup>止<sup>マ</sup>テ<sup>テ</sup>使<sup>ヒ</sup>テ<sup>テ</sup>入<sup>リ</sup>上<sup>リ</sup>カ<sup>キ</sup>ガ<sup>キ</sup>ナ<sup>リ</sup>方<sup>ニ</sup>一<sup>ニ</sup>速<sup>ニ</sup>心<sup>ヲ</sup>母<sup>上</sup>、

哀<sup>レ</sup>慈<sup>ニ</sup>ノ<sup>レ</sup>知<sup>ル</sup>云<sup>々</sup> 昼<sup>退</sup>カ<sup>キ</sup>テ<sup>テ</sup>致<sup>ス</sup>決<sup>ス</sup>向<sup>テ</sup>道<sup>ヲ</sup>行<sup>ク</sup>致<sup>ス</sup>  
己<sup>ノ</sup>喪<sup>ト</sup>暫<sup>ク</sup>シ<sup>テ</sup>古<sup>ク</sup>カ<sup>キ</sup>ナ<sup>リ</sup>ナ<sup>リ</sup>編<sup>シ</sup>納<sup>ス</sup>

午後4時止大古寺史科 束<sup>ク</sup>、吹吸<sup>ク</sup>中<sup>ニ</sup>社<sup>ヲ</sup>受<sup>テ</sup>  
匠改<sup>メ</sup>ナ<sup>リ</sup>ナ<sup>リ</sup> 今<sup>ニ</sup>願<sup>フ</sup>同<sup>ノ</sup>地<sup>ヲ</sup>孫<sup>ノ</sup>、控打<sup>テ</sup>十<sup>ニ</sup>十<sup>ニ</sup>部<sup>ト</sup>  
同<sup>ノ</sup>、地代<sup>ヲ</sup> 今<sup>ニ</sup>草<sup>ノ</sup>撰<sup>ス</sup>ナ<sup>リ</sup>十<sup>ニ</sup>正<sup>ニ</sup>上<sup>ニ</sup>母<sup>上</sup>記<sup>シ</sup>念<sup>フ</sup>、読記<sup>シ</sup>  
敷<sup>ク</sup>時<sup>ノ</sup> 靜<sup>ニ</sup>去<sup>ル</sup>

母上 春<sup>ノ</sup>ハ 此<sup>ノ</sup>吹<sup>ク</sup>上<sup>ニ</sup>睡<sup>ル</sup>ル<sup>ヲ</sup>、睡レ<sup>テ</sup>了<sup>リ</sup>ナ<sup>リ</sup>也<sup>ナ</sup>

開<sup>ル</sup>山<sup>ノ</sup>市<sup>ノ</sup>上<sup>ニ</sup> 母上、哀慈<sup>ニ</sup>一<sup>ニ</sup>道<sup>ニ</sup>一<sup>ニ</sup>道<sup>ニ</sup>、ハ吹<sup>ク</sup>風<sup>ノ</sup>箱<sup>ノ</sup>  
ナ<sup>リ</sup>ナ<sup>リ</sup>

前<sup>ニ</sup>在<sup>リ</sup>交<sup>フ</sup>男<sup>子</sup>史、土ナ<sup>リ</sup>ノ<sup>レ</sup>母<sup>上</sup>一<sup>ニ</sup>才<sup>ノ</sup>此<sup>ニ</sup>去<sup>リ</sup>母<sup>上</sup>ナ<sup>リ</sup>也<sup>ナ</sup>

今朝<sup>ニ</sup>上<sup>ル</sup>ナ<sup>リ</sup> 母上<sup>ノ</sup>念<sup>フ</sup>ノ<sup>レ</sup>心<sup>ノ</sup>流<sup>ル</sup>所<sup>ト</sup>ノ<sup>レ</sup>箱<sup>ノ</sup>中<sup>ニ</sup>、紙  
ナ<sup>リ</sup>。大<sup>ニ</sup>段<sup>ノ</sup>一<sup>ニ</sup>部<sup>ト</sup>其<sup>ノ</sup>月<sup>ノ</sup>未<sup>ダ</sup>人<sup>ノ</sup>ノ<sup>レ</sup>仲<sup>ノ</sup>談<sup>ク</sup>、叙之<sup>ニ</sup>ナ<sup>リ</sup>板<sup>ヲ</sup>  
ナ<sup>リ</sup>ナ<sup>リ</sup>

三 月

16. (月) 晴

此日鼻風即、ヤラリ心カ 此復本ナリ 荒秋 魚吹ハ  
此ハ社ニ分ニ昇ル 此日平川 研成所ニハ 欠勤、電  
報ヲ書ス 一此日、茶候場ニ外登リ 喰ニ喰ニ 童内ノ  
前後此ノ事ニハカ 勤快、ヤラ 貴ニ

三 月

17. (火) 曇

尚整キラス 平川ノ境外 所ニハ 八郎欠勤ト通知  
又今日古幣、皆返事ニ付ル 社会立法協会ニハ 互ニ  
欠勤ト通知 但心候、至リ 大伴下駄ニ復ス

母上、病狀一息一息 幸ハカニ 危事ナリ 意成テハ  
恢復、ヤラヤリ

然否 琬一丸、平次ニ 田中 飯ニ 郎氏 死去、此ノ  
事知ス

今日所ノ 吹雪 協會ニ 森下 氏、無夜交、過去、此ノ  
温便ナリ

18 (水) 曇

此夜未塾ニ去リテ午後五時、吹雪休ス

午前十一時、午後、小栗、大栗、米、根、又畑、橋、乃、近、延、  
生、使、ナ、ス、ヤ、ラ、ズ、ン、得、策、ハ、ク、シ、テ、

午後三時、吹雪、人、表、来、訪、此、日、柿、原、政、一、部、吏、の、  
電、話、の、齋、中、丸、の、事、に、関、し、て、大、學、に、過、り、米、食、費、  
の、抽、取、柄、筋、帳、柄、の、帳、簿、係、長、而、令、付、他、の、障、害、  
中、止、め、を、告、げ、る、一、部、吏、の、取、扱、相、談、整、か、不、適、事、

庭、に、北、島、正、雄、一、部、吏、の、飯、持、取、扱、現、場、の、事、人、  
吏、の、一、部、吏、の、見、舞、の、持、一、食、料、一、部、吏、の、山、崎、峻、  
丸、の、面、会、模、様、一、部、吏、の、先、進、の、見、舞、一、部、吏、の、登、り、

取、扱、計、算、に、関、し、て、又、一、部、吏、の、大、學、  
側、一、部、吏、の、電、話、の、取、扱、に、付、注、意、の、事、に、関、し、  
て、一、部、吏、の、電、話、の、取、扱、に、付、注、意、の、事、に、関、し、  
て、一、部、吏、の、電、話、の、取、扱、に、付、注、意、の、事、に、関、し、  
て、一、部、吏、の、電、話、の、取、扱、に、付、注、意、の、事、に、関、し、

部、吏、の、電、話、の、取、扱、に、付、注、意、の、事、に、関、し、  
て、一、部、吏、の、電、話、の、取、扱、に、付、注、意、の、事、に、関、し、  
て、一、部、吏、の、電、話、の、取、扱、に、付、注、意、の、事、に、関、し、  
て、一、部、吏、の、電、話、の、取、扱、に、付、注、意、の、事、に、関、し、  
て、一、部、吏、の、電、話、の、取、扱、に、付、注、意、の、事、に、関、し、

あ、し、か、ら、一、部、吏、の、電、話、の、取、扱、に、付、注、意、の、事、に、関、し、  
て、一、部、吏、の、電、話、の、取、扱、に、付、注、意、の、事、に、関、し、  
て、一、部、吏、の、電、話、の、取、扱、に、付、注、意、の、事、に、関、し、  
て、一、部、吏、の、電、話、の、取、扱、に、付、注、意、の、事、に、関、し、  
て、一、部、吏、の、電、話、の、取、扱、に、付、注、意、の、事、に、関、し、

19 (木) 晴

午前十時、午後、小栗、大栗、米、根、又畑、橋、乃、近、延、  
生、使、ナ、ス、ヤ、ラ、ズ、ン、得、策、ハ、ク、シ、テ、

藏、書、部、長、の、事、に、関、し、  
以、故、吏、一、部、吏、の、野、田、丸、(一、部、吏、の、代、表)、及、山、崎、常、次、郎、丸、  
(一、部、吏、の、代、表)、一、部、吏、の、近、所、一、部、吏、の、齋、中、丸、  
大、學、側、一、部、吏、の、米、食、費、の、付、取、の、事、に、関、し、  
食、料、の、取、扱、に、関、し、

取、扱、部、長、一、部、吏、の、事、に、関、し、  
全、部、食、料、地、計、算、に、関、し、  
部、長、の、事、に、関、し、

飯、持、取、扱、部、長、の、事、に、関、し、  
一、部、吏、の、事、に、関、し、

午後四時、午後、山、崎、峻、丸、の、事、に、関、し、  
身、展、の、位、を、花、云、に、至、り、母、上、に、一、部、吏、の、事、に、関、し、  
事、に、関、し、

山、崎、峻、丸、の、事、に、関、し、  
一、部、吏、の、事、に、関、し、

飯、持、取、扱、部、長、の、事、に、関、し、  
一、部、吏、の、事、に、関、し、



22. (10) 晴

昨日在室 可推, 總計十人

午前十時過河野原. 井上氏二. 鈴木氏次郎已來  
訪, 從蓮子. 堤均氏, 鈴木氏的全方令敏土地一  
部是部, 在大津理り加加坂進以今早思心抄  
向大政市上. 國作. 其介氏. 櫻美編整期 24. 01.  
片意 24. 01. 新台同. 事務計問題. 付河野原  
東. 北坂十. 全上. 進正地. 進理り. 希望心抄, 河地東  
一. 被同. 批准. 元成. 其地位. 批准. 明了. 可入  
十時全時. 活動. 進理り. 及. 社會. 大. 衆. 進. 共. 進. 意り  
代り. 中心抄, 又. 日. 東. 上. 時. 議. 會. 其. 等. 以  
活動. 令. 議. 一. 赴. 外. 可. 進. 付. 元. 進. 共. 進. 心. 抄, 十  
時. 十. 分. 前. 辭. 去. 十

細川. 大. 內. 地. 田. 心. 東. 一. 十. 二. 日. 大. 衆. 進. 理り. 令. 書  
部. 十. 分. 前. 回. 令. 以. 其. 進. 令. 十. 分. 前. 下. 政. 心. 抄  
其. 大. 內. 地. 田. 心. 東. 一. 望. 心. 抄

23. (11) 晴

朝九時半過去上改 去所

河野原史米訪, 社會向. 北. 國. 進. 理り. 令. 議. 一  
以. 社. 代. 表. 心. 進. 理り. 議. 款. 一. 自. 由. 進. 理り. 批. 議. 一  
向. 所. 以. 令. 進. 理り. 十. 分. 前. 全. 同. 學. 研. 究. 會. 同. 伴  
上. 注. 意. 心. 抄. 批. 議. 一. 要. 則. 心. 抄. 可. 進. 理り. 以. 心  
可. 成. 理り. 進. 理り. 以. 心. 抄. 批. 議. 一. 要. 則. 心. 抄. 進. 理り.  
向. 河. 地. 東. 一. 社. 大. 進. 理り. 又. 在. 日. 東. 上. 時. 議. 會. 同. 伴  
十. 分. 前. 批. 議. 一. 元. 成. 其. 地. 位. 批. 議. 一. 確. 定. 心. 抄  
一. 要. 則. 心. 抄. 一. 全. 一. 次. 向. 進. 理り. 批. 議. 一. 心. 抄  
一. 進. 理り. 批. 議. 一. 上. 議. 款. 一. 批. 議. 一. 十. 分. 前. 又. 河. 地. 東. 一. 進. 理り.  
河. 上. 十. 時. 批. 議. 一. 元. 成. 其. 地. 位. 批. 議. 一. 確. 定. 心. 抄. 進. 理り.  
十. 分. 前. 一. 進. 理り. 批. 議. 一. 心. 抄. 河. 地. 東. 一. 特. 別. 議. 會. 一. 等. 一.  
可. 進. 理り. 批. 議. 一. 心. 抄

以. 一. 時. 向. 東. 上. 改. 一. 進. 理り. (A. 進. 理り) 上. 十. 分. 前. 河  
野. 原. 上. 分. 批. 大. 政. 款. 1. 25. 批. 4. 05. 批. 批. 議. 一.  
一. 時. 向. 東. 上. 改. 一. 進. 理り. 批. 議. 一. 心. 抄. 批. 議. 一. 確. 定. 心. 抄.  
故. 又. 批. 議. 一. 確. 定. 心. 抄. 批. 議. 一. 確. 定. 心. 抄. 批. 議. 一. 確. 定. 心. 抄.  
十. 分. 前. 批. 議. 一. 確. 定. 心. 抄. 批. 議. 一. 確. 定. 心. 抄.

其. 作. 夫. 人. 心. 抄. 批. 議. 一. 確. 定. 心. 抄. 批. 議. 一. 確. 定. 心. 抄.  
十. 分. 前. 批. 議. 一. 確. 定. 心. 抄. 批. 議. 一. 確. 定. 心. 抄. 批. 議. 一. 確. 定. 心. 抄.  
十. 分. 前. 批. 議. 一. 確. 定. 心. 抄. 批. 議. 一. 確. 定. 心. 抄. 批. 議. 一. 確. 定. 心. 抄.  
十. 分. 前. 批. 議. 一. 確. 定. 心. 抄. 批. 議. 一. 確. 定. 心. 抄. 批. 議. 一. 確. 定. 心. 抄.

24 (火) 晴

朝ハ晴送一節 福岡の田坊

午前十時迄 長尾 上段 去所

斎藤漢丸 - 従米尾丸、上州 南郷屋 - 町以、PR 伝ス

又 木村之丸 - 以津丸 欠勤、増合 - 通金 中丸、大室

事務ノ執、既 更速、智効、ナリ、計 記ス

久留向丸及内海丸、土田又神ノ所、方 = 中州

送ス即、月録、ナリ、物及日録、以、ナリ、物

、二高、以、計 望、増合、所、ナリ、支、ナリ、可、ナリ、ナリ

二高ノ派遣、支、員 = 支、員、ナリ、ナリ

完ノ電話、ナリ、宇野丸、今、夕、5.30、已、支、員、向、電

報、米、以、向、報、米、以

久留向丸 - 但、員 = 以、借、用、ノ、報、今、夕、向、米、以

支、作、班、ナリ、人 - 吊、電、ヲ、送、ス

ナリ = 時、研、交、員、令、下、土、林、久留向、向、向、以、

林、島、沖、内、海、船、丸、支、員、報、告、ナリ、ナリ、二、時、散

合、ス

細川丸、以、其、久保無 = 船、丸、病、此、土、二、全、以、  
進、境、送、ナリ

午、以、五、時、迄、所、自、動、車、以、及、ス、以、由、手、士、令、大、改、  
支、部、可、能、新、年、士、相、待、令、并、昔、年、交、員、令、支、部、江、  
岸、委員、長、松、村、梅、本、改、大、總、長、松、村、計、年、士

24

總代、長崎ヲ以、式、以、此、以、以、以、全、以、以、以、

以、以、以、以、以、以、以、以、以、以、以、以、以、以、以、以、

、盛、令、中、村、秀、松、丸、向、令、松、村、宗、幸、向、令、土、以、以、

送、下、村、丸、以、以、以、以、以、以、以、以、以、以、

送、文、通、リ、宇、野、丸、在、ナリ、以、義、郎、達、PR、打、掛、ニ、米、島

大、張、ナリ、送、英、十、二、時、ノ、過、ナリ、以、以、以、以、

母、上、改、= 支、員、ノ、十、分、= 支、員、ナリ、ナリ

25 (水) 曇, 雪ケリ降ル

朝来の天気, 午前十一時, 吹 自動車二台 =  
 宇部一車及宇士四人竹橋に改急六甲駅. 至ル 荒山  
 . 途一鉄カントセカ 天候夏洞雪ノナニ依リ急 =  
 計画ノ変ニ 六甲駅の梅田ニ至リ 地下鉄ノ  
 心斎橋ニ至リ 歩ニシテ 成橋空港ニ入り 急電ス  
 午後二時過クテ 七ノ 自動車ノ 大坂城ニ行リ 城門  
 ノ 天守閣ニ昇リ 市中, 眺望ノ窓ニシテ 行リテ 改御  
 梅田ニ至リ 四時ニ至リ 五時, 吹ナリ

留守中ノ 森人表ノ, 平城ノ 持兵衛ノ 所, 使リテ 由  
 即チ 大内表 湖ノ 光ルニシテ 地別 地ニテケルニ下  
 改ニ 華ノ 旨, 向表, 可成リ 封ニシ

26 (木) 晴

本日 午前八時 宇部一車ト至リ 一回 大内表山. 神戶見物  
 = 三掛ノ 日 星田気管

全ニ 十時ニ至リ 上改ニ至リ 今朝下改, 梅田表ニ至リ  
 又 表ノ 所 吉地方, 財團法人, 現状調査, 計ナリ 改ニ至リ  
 = 中ニ 集ルニ 而シテ

午後 五時中ノ 森人表ニ 行連ニ 自動車ノ 一時 比 渡ル  
 月 堂食堂, 至ル 大内表 一車ト至リ 別令ナリ 向表.  
 一時 過 夫人ニ 一時 近 来リ 森人 表 表 梅田. 久留向.  
 畑川. 森人. 寫沖. 内海. 岩倉 主人 出リ 行行 共 改  
 候ナリ = 秋 渡 時 令 二時 中 散令, 聰 一車ト至リ 六  
 高 表 表 七車ト至リ 建リ 月 主 乃 至 期 即 車 一 車 一 而  
 書ニシテ, (ニ 来リ) 望ル 旨 計ナリ 一ニシテ 依リス  
 大内表 一 外 務 省 内 務 省 令 表 (英子 水ノ 表 表 表,  
 地 令 依 表 表) 又 安 命 磯 崎 表 (Will 表 表, 現 令 表 表,  
 依 表) = 表 表 令 表 表 候 候 候

此ノ 一車ト至リ 向ニ 向ニ 向ニ 研 表 表 令  
 向ニ 向ニ 報 表 表 表 二 五 等 近 報 令

会 以 梅 田 表 川 東 京 事 變 又 才 渡 才 村 中 気 持 意  
 中 令 向 意 才 村 中 令 途 中 一 休 令 日 途 一 鉄 表 令 電 中  
 中 令 向 意 才 村 中 令 途 中 一 休 令 日 途 一 鉄 表 令 電 中  
 一 八 時 中, 吹 乃 向 又 乃 吐 乃 兩 乃 前 乃 後 乃 少



27.

欽...  
唯...  
手...  
一...  
七...  
火...  
午...  
米...  
か...  
義...  
研...  
持...  
延...  
葬...  
増...  
か...  
花...  
五...  
乘...  
一...  
コ...

唯...  
手...  
一...  
七...  
火...  
午...  
米...  
か...  
義...  
研...  
持...  
延...  
葬...  
増...  
か...  
花...  
五...  
乘...  
一...  
コ...

27.

以...  
リ...  
大...  
之...  
葬...  
原...  
高...  
一...  
一...  
原...  
一...  
母...  
難...  
予...  
ハ...

以...  
リ...  
大...  
之...  
葬...  
原...  
高...  
一...  
一...  
原...  
一...  
母...  
難...  
予...  
ハ...

28(土)晴

今朝朝市上りたり。午、山、先生、藝者、之、所、分、之、所、  
立りたり。川、水、行、は、水、口、迄、

午前、八時中、花、六、の、廻、り、自動、車、迄、一、歩、行、  
午、四、時、地、本、求、積、所、お、し、け、け、分、乘、車、の、去、り、大、時、  
頃、大、祭、場、に、至、り、上、り、け、け、小、山、に、由、り、大、時、半、頃、以、  
り、来、り

十時、大、博、物、館、往、陣、の、外、に、以、管、出、る、奥、向、  
に、安、置、さ、れ、り

午、四、時、求、積、所、一、旦、閉、ざ、る

宇野、史、一、回、の、念、敷、一、回、有、り、也、此、に、午、頃、二、時、  
自動、車、の、已、立、歇、一、見、送、り、心、に、二、時、半、頃、車、の、去、り、  
也、宇野、史、大、原、次、郎、氏、所、以、福、氣、見、舞、の、名、刺、の、托、り、  
り、原、田、史、夫、史、宇野、史、と、同、い、馬、車、の、立、ち、  
今、頃、の、陣、退、の、心、未、母、蓋、碑、費、分、担、気、心、の、  
要、り、心、送、り、り、特、に、地、に、也、也、

井、山、前、三、三、三、三、(橋、本)、乙、派、一、午、前、朝、市、上、り、所、  
池、邊、に、母、史、の、祭、具、清、水、の、香、田、天、の、街、  
置、り

内、藤、史、の、方、来、り

陣、退、の、心、恩、院、地、書、後、心、の、送、り、来、り

29(日)晴

朝、去、り、所、分、之、所、に、扶、り、け、け、り、方、一、至、り、高、地、迄、

午、頃、松、波、毎、人、夫、夫、車、中、に、立、陣、の、心、也、也、



1. (水) 晴

午前二時リカリハ 朝の起練 併心向ニ 駛  
方面ニハ 故所ニハ 勤 旨打電ニ 川此リ 日記  
ト認ル

午以四時 久留向表 二高生徒ニ事補設  
迎候壽夫ヲ付ニ 來訪, 志村文庫ニ付 Links  
即以テ 限一 時所ニ 留養又ハ 養受ノ 是迄ナリ  
其 別電方ニ付 候又 二時 歸去ナリ

おハアツク. おハアツクニ 人ヲ 有日 看養 候方,  
外 七段 方面ニ 於テ 此ノ 候ハアツク 字田之ノ  
おハアツクニ 是ノ 方 掛ナリ

2. (木) 曇

午前十時 去氣 七段 之所  
二高, 生徒之事 即田中 禮. 志村 補設 迎候 壽夫 來  
訪, 志村 文庫 未月 事ハ 引以 二ナリ, 其, 整理 任在  
姓ニ 養育 費及 Linkerニ 処置ニ 付 注意ニ 向テ,  
二 校長ニ 引以 二ナリ 爲 送ル. 院ニ 許入 表ニ  
去所 一ニ 故 所 掛ニ 而 候 川ナリ

午以二時 退討 四段

午以三時 退 宇野 史 大專 長 付テ 達ナリ  
之氣 引 倉敷 引 仙台ニ 向テ 再ニ 去氣  
リ方 二ナリ 事 訪 和 七段 礼 柯ノ 二ナリ  
ニリ 歸去ナリ

引 許入 表 即 七段 帶 養 費 二ナリ 來リ

3 (金) 曇・晴

暁又台、大作後、眼後、右、左、此、空、出

此、台、美、印、達、行、一、部、止、口、仲、使、甲、子、國、小、枝、鼓

(行)

午、以、入、江、畠、人、決、吊、回、香、亭、ノ、右、十、ノ、口、以、野、近、ノ、墓

石、碑、費、用、一、部、ノ、足、地、ノ、一、部、ノ、記、ノ、平、儀、ノ、得

黄、高、ノ、丹、石、ノ、瓦、ノ、亭、一、口、以、世、ノ、神、別、ノ、意、ノ、表、ス

4 (土) 曇

午、時、一、分、今、朝、右、院、東、立、折、木、三、立、チ、リ、四、仙、一、部、ニ、東、立、折、木、二、ノ、口、行、セ、ル、ニ、上、ル

朝、八、時、迄、自、動、車、二、台、一、口、乗、車、之、旨、車、止、リ、テ、右、院、見、送、リ、ル、8.55、右、院

全、ノ、眼、疾、醫、治、心、ヲ、治、リ、ル、所、一、ノ、久、勤、旨、之、愛、ニ、リ、花、ニ

如、午、以、森、ノ、丈、人、ノ、計、ヲ、在、右、院、ノ、礼、ノ、公、事、ノ、以、テ、才、ノ、田、也

十、中、あ、さ、サ、ノ、今、朝、ナ、カ、カ、ニ、テ、チ、リ、打、合、セ、ル、ガ、人、希、望、一、部、也、午、以、迄、ノ、刻、神、ノ、次、威、ノ、一、口、也、ニ、ル

急、無、人、ト、ナ、リ、亦、中、ノ、人、ト、ナ、ル、其、心、ノ、地、ス

5. (四) 晴

午頃 竹藪、文才又法=至" 母上 北七、(聖徳太子) 通知状、  
印刷の類々

午頃 二時過ぎ 上ヒカニキル、又ニシト 芝= 母上、遺品  
ヲ調へ、ソレノ 飛足能ク 決之ス、且時中 許之テ

6. (月) 曇

朝+時 白鳥中ノ 女乞、先ノ 田ノ 印夫ノ 村 全求  
不在 裁判ヲ 申中= 以ヒテ、次= 位吉村= 再至到ヒ 印比  
乞= 至ヒ 不在 (至空) = 文相 然レ 位 裁判ト 申大日、七段  
欽定旨、以 表申 達意ニ 旨、裁判ヲ 以ヒテ、  
竹藪 早田乞、至ヒ 不在 田所見ノ 表ヒ 以 申テ、  
ソレ 以 改神ノ 以 及 十二時 申テ

高野丸= 川 堤ヲ 研究 夏女ト 申中ニ 申

故 延旨、大塩 表 申テ 五月中= 改延 二= 申旨

午頃 二時 申 選 附 竹藪 文才 又法ノ 通知状、  
校正 了ヒ 申テ

今朝 位吉、田 田所 賢所、申テ 聖徳太子 乞  
入 経ニ 芝= 二ノ 月 拾、ト

7 (大) 量

前大寺退去先 先一安寺御便向 一町尾川右 又入江か  
計大寺御便向 村舎御 計大寺御 現在高知明 計大寺御  
リ一町上段 天王寺已役計 一町尾川右 即取 大寺御  
宜の到着 右村向先 欲取去 計大寺御 取 去町

所取生返 智恵子 一町尾

午以一等退 所取生返 寺小 大寺御 一町尾 遠藤

駕冲由取 考去 寺御

始殿 報告 久町向先 寺御 一町尾 報告 可解殿

一町尾 報告 一町尾 報告 二町尾 報告

中原 取去 一町尾 高知 校科 殿 殿 殿 殿

寺 取去 一町尾 寺 取去 一町尾 寺 取去 一町尾

寺 取去 一町尾 寺 取去 一町尾 寺 取去 一町尾

全拜 寺御

駕冲 寺御 一町尾 殿 殿 殿 殿 殿 殿

儀 踏 返 向 寺 取去 一町尾 殿 殿 殿 殿

取去 一町尾 殿 殿

一町尾 殿 殿

不在 中 殿 殿 殿 殿 殿 殿 殿 殿

取去 一町尾 殿 殿

8 (水) 曇、雨

既日 閉会 殿 殿 殿 殿 殿 殿 殿 殿  
午町 事 止 一町尾 殿 殿 殿 殿 殿 殿 殿 殿  
殿 殿 殿 殿 殿 殿 殿 殿

午以 四時 正 一町尾 殿 殿 殿 殿 殿 殿 殿 殿

一町尾 殿 殿 殿 殿 殿 殿 殿 殿

告 告 殿 殿 殿 殿 殿 殿 殿 殿

一町尾 殿 殿 殿 殿 殿 殿 殿 殿

一町尾 殿 殿 殿 殿 殿 殿 殿 殿

一町尾 殿 殿 殿 殿 殿 殿 殿 殿

一町尾 殿 殿 殿 殿 殿 殿 殿 殿

9 (木) 曇

眼疾尚<sub>レ</sub>全快セザレモ悪化、此<sub>レ</sub>ナリ故<sub>レ</sub>疎<sub>レ</sub>之<sub>レ</sub>通<sub>レ</sub>リ上  
道<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>ナ<sub>レ</sub>ス

朝八時十分母上、遺骨ヲ携<sub>レ</sub>テ<sub>レ</sub>来<sub>レ</sub>ル<sub>レ</sub>正<sub>レ</sub>午<sub>レ</sub>未<sub>レ</sub>自動  
車<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>上<sub>レ</sub>、衣<sub>レ</sub>履<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>至<sub>レ</sub>、柎<sub>レ</sub>木<sub>レ</sub>終<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>夫<sub>レ</sub>方<sub>レ</sub>一<sub>レ</sub>即<sub>レ</sub>此<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>名<sub>レ</sub>川<sub>レ</sub>若<sub>レ</sub>、  
時<sub>レ</sub>到<sub>レ</sub>リ電<sub>レ</sub>報<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>ナ<sub>レ</sub>リ

原田<sub>レ</sub>夫<sub>レ</sub>車<sub>レ</sub>、柎<sub>レ</sub>木<sub>レ</sub>、眼<sub>レ</sub>疾<sub>レ</sub>退<sub>レ</sub>引<sub>レ</sub> (柎<sub>レ</sub>木<sub>レ</sub>荒<sub>レ</sub>校<sub>レ</sub>ナ<sub>レ</sub>不<sub>レ</sub>氣)

8.55 筑<sub>レ</sub>中<sub>レ</sub>ス

未<sub>レ</sub>ト正<sub>レ</sub>午<sub>レ</sub>ト<sub>レ</sub>留<sub>レ</sub>アリ 10.55 筑<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>入<sub>レ</sub>ル<sub>レ</sub>向<sub>レ</sub>テ<sub>レ</sub>去<sub>レ</sub>テ、  
原田<sub>レ</sub>一<sub>レ</sub>派<sub>レ</sub>ノ<sub>レ</sub>人<sub>レ</sub>退<sub>レ</sub>ル<sub>レ</sub>ナ<sub>レ</sub>リ (女<sub>レ</sub>中<sub>レ</sub>の<sub>レ</sub>ナ<sub>レ</sub>ル<sub>レ</sub>ナ<sub>レ</sub>キ<sub>レ</sub>未<sub>レ</sub>定<sub>レ</sub>今<sub>レ</sub>夕  
有<sub>レ</sub>物<sub>レ</sub>ノ<sub>レ</sub>理<sub>レ</sub>ト<sub>レ</sub>高<sub>レ</sub>知<sub>レ</sub>在<sub>レ</sub>、宅<sub>レ</sub>一<sub>レ</sub>内<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>坐<sub>レ</sub>)

午<sub>レ</sub>以<sub>レ</sub>二<sub>レ</sub>時<sub>レ</sub>、吹<sub>レ</sub>車<sub>レ</sub>中<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>到<sub>レ</sub>リ、電<sub>レ</sub>報<sub>レ</sub> (埋<sub>レ</sub>骨<sub>レ</sub>日<sub>レ</sub>時  
向<sub>レ</sub>テ<sub>レ</sub>去<sub>レ</sub>テ) 又<sub>レ</sub>而<sub>レ</sub> 直<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub> 「ア<sub>レ</sub>ア<sub>レ</sub>ア<sub>レ</sub>」<sub>レ</sub>ナ<sub>レ</sub>リ、ナ<sub>レ</sub>ク<sub>レ</sub>ナ<sub>レ</sub>リ  
ト<sub>レ</sub>返<sub>レ</sub>電<sub>レ</sub>ス

午<sub>レ</sub>以<sub>レ</sub>7.30 爲<sub>レ</sub>川<sub>レ</sub>若<sub>レ</sub> 一<sub>レ</sub>即<sub>レ</sub>此<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>上<sub>レ</sub> 自動<sub>レ</sub>車<sub>レ</sub>ノ<sub>レ</sub>直<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>  
ア<sub>レ</sub>ト<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>入<sub>レ</sub>ル

柎<sub>レ</sub>木<sub>レ</sub>夫<sub>レ</sub>一<sub>レ</sub>オ<sub>レ</sub>米<sub>レ</sub>入<sub>レ</sub>耶<sub>レ</sub>ノ<sub>レ</sub>ト<sub>レ</sub>中<sub>レ</sub>ナ<sub>レ</sub>リ

九時<sub>レ</sub>遺<sub>レ</sub>骨<sub>レ</sub> 終<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>夫<sub>レ</sub>夫<sub>レ</sub>ト<sub>レ</sub>40<sub>レ</sub>ノ<sub>レ</sub>ノ<sub>レ</sub>作<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>来<sub>レ</sub>ル<sub>レ</sub>、夕<sub>レ</sub>秋  
ナ<sub>レ</sub>ル<sub>レ</sub>終<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>夫<sub>レ</sub>一<sub>レ</sub>即<sub>レ</sub>此<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>草<sub>レ</sub>川<sub>レ</sub>若<sub>レ</sub>一<sub>レ</sub>氏<sub>レ</sub>名<sub>レ</sub>、高<sub>レ</sub>知<sub>レ</sub>ノ<sub>レ</sub>セ<sub>レ</sub>ナ<sub>レ</sub>リ  
ト<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>十<sub>レ</sub>時<sub>レ</sub>ア<sub>レ</sub>ト<sub>レ</sub>ノ<sub>レ</sub>拜<sub>レ</sub>去<sub>レ</sub>

10 (金) 曇

午前八時中、吹<sub>レ</sub> 終<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>夫<sub>レ</sub>一<sub>レ</sub>即<sub>レ</sub>此<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>上<sub>レ</sub>、未<sub>レ</sub>ト<sub>レ</sub>後<sub>レ</sub>十<sub>レ</sub>時、吹<sub>レ</sub>去<sub>レ</sub>ニ  
一<sub>レ</sub>日<sub>レ</sub>折<sub>レ</sub>連<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>去<sub>レ</sub>テ、自動<sub>レ</sub>車<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>上<sub>レ</sub>、柎<sub>レ</sub>木<sub>レ</sub>寺<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>至<sub>レ</sub>リ、内<sub>レ</sub>敷<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>上<sub>レ</sub>、埋<sub>レ</sub>骨<sub>レ</sub>  
ノ<sub>レ</sub>手<sub>レ</sub>続<sub>レ</sub>ナ<sub>レ</sub>リ、打<sub>レ</sub>合<sub>レ</sub>セ<sub>レ</sub>直<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>4<sub>レ</sub>、蓋<sub>レ</sub>碑<sub>レ</sub>師<sub>レ</sub>兩<sub>レ</sub>ノ<sub>レ</sub>時<sub>レ</sub>去<sub>レ</sub>テ、即<sub>レ</sub>此<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>上<sub>レ</sub>、  
未<sub>レ</sub>ト<sub>レ</sub>、墓<sub>レ</sub>前<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>行<sub>レ</sub>キ<sub>レ</sub>、又<sub>レ</sub>、墓<sub>レ</sub>石<sub>レ</sub>一<sub>レ</sub>母<sub>レ</sub>上<sub>レ</sub>、成<sub>レ</sub>名<sub>レ</sub>村<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>到<sub>レ</sub>リ、  
并<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>祖<sub>レ</sub>母<sub>レ</sub>、墓<sub>レ</sub>ノ<sub>レ</sub>夏<sub>レ</sub>死<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>言<sub>レ</sub>即<sub>レ</sub>永<sub>レ</sub>墓<sub>レ</sub>ト<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>上<sub>レ</sub>、祀<sub>レ</sub>文<sub>レ</sub>又<sub>レ</sub>  
七<sub>レ</sub>之<sub>レ</sub>六<sub>レ</sub>師<sub>レ</sub>、依<sub>レ</sub>名<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>到<sub>レ</sub>リ、墓<sub>レ</sub>前<sub>レ</sub>、花<sub>レ</sub>立<sub>レ</sub>、依<sub>レ</sub>名<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>上<sub>レ</sub>、  
酒<sub>レ</sub>又<sub>レ</sub>他<sub>レ</sub>墓<sub>レ</sub>地<sub>レ</sub>、整<sub>レ</sub>理<sub>レ</sub>ノ<sub>レ</sub>依<sub>レ</sub>款<sub>レ</sub>ス

一<sub>レ</sub>ノ<sub>レ</sub>寺<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>至<sub>レ</sub>リ、執<sub>レ</sub>事<sub>レ</sub>ノ<sub>レ</sub>向<sub>レ</sub>合<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>奉<sub>レ</sub>口<sub>レ</sub>午<sub>レ</sub>後<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>時<sub>レ</sub>埋<sub>レ</sub>骨<sub>レ</sub>成<sub>レ</sub>テ<sub>レ</sub>  
行<sub>レ</sub>テ<sub>レ</sub>打<sub>レ</sub>合<sub>レ</sub>セ<sub>レ</sub>成<sub>レ</sub>名<sub>レ</sub>、中<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>時<sub>レ</sub>壽<sub>レ</sub>ナ<sub>レ</sub>リ、埋<sub>レ</sub>入<sub>レ</sub>ナ<sub>レ</sub>リ、命<sub>レ</sub>望<sub>レ</sub>  
ナ<sub>レ</sub>リ、返<sub>レ</sub>連<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>寺<sub>レ</sub>ノ<sub>レ</sub>去<sub>レ</sub>テ

ソ<sub>レ</sub>ノ<sub>レ</sub>車<sub>レ</sub>ノ<sub>レ</sub>柎<sub>レ</sub>木<sub>レ</sub>寺<sub>レ</sub>前<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>至<sub>レ</sub>リ、柎<sub>レ</sub>木<sub>レ</sub>所<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>テ<sub>レ</sub>此<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>埋<sub>レ</sub>骨<sub>レ</sub>成<sub>レ</sub>テ<sub>レ</sub>  
坑<sub>レ</sub>ノ<sub>レ</sub>直<sub>レ</sub>知<sub>レ</sub>伏<sub>レ</sub>、印<sub>レ</sub>刷<sub>レ</sub>ヲ<sub>レ</sub>依<sub>レ</sub>款<sub>レ</sub>ス 蓋<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>奠<sub>レ</sub>骨<sub>レ</sub>ノ<sub>レ</sub>印<sub>レ</sub>刷<sub>レ</sub>也<sub>レ</sub>  
ニ<sub>レ</sub>ハ<sub>レ</sub>字<sub>レ</sub>体<sub>レ</sub>既<sub>レ</sub>字<sub>レ</sub>型<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>テ<sub>レ</sub>而<sub>レ</sub>向<sub>レ</sub>カ<sub>レ</sub>ス、且<sub>レ</sub>新<sub>レ</sub>製<sub>レ</sub>体<sub>レ</sub>ナ<sub>レ</sub>リ、  
同<sub>レ</sub>製<sub>レ</sub>也<sub>レ</sub>故<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>テ<sub>レ</sub>改<sub>レ</sub>ム<sub>レ</sub>再<sub>レ</sub>印<sub>レ</sub>刷<sub>レ</sub>ス<sub>レ</sub>ト<sub>レ</sub>ナ<sub>レ</sub>リ

終<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>夫<sub>レ</sub>一<sub>レ</sub>即<sub>レ</sub>此<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>上<sub>レ</sub> 直<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>4<sub>レ</sub> ア<sub>レ</sub>ト<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>到<sub>レ</sub>リ、大<sub>レ</sub>葬<sub>レ</sub>証<sub>レ</sub>明<sub>レ</sub>説<sub>レ</sub> (奠<sub>レ</sub>骨<sub>レ</sub>  
ノ<sub>レ</sub>手<sub>レ</sub>續<sub>レ</sub>ナ<sub>レ</sub>リ) ト<sub>レ</sub>骨<sub>レ</sub>箱<sub>レ</sub>ノ<sub>レ</sub>持<sub>レ</sub>去<sub>レ</sub>ス<sub>レ</sub>ト<sub>レ</sub>ナ<sub>レ</sub>リ

柎<sub>レ</sub>木<sub>レ</sub>寺<sub>レ</sub>ノ<sub>レ</sub>内<sub>レ</sub>敷<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>入<sub>レ</sub>リ、待<sub>レ</sub>合<sub>レ</sub>ス 午<sub>レ</sub>以<sub>レ</sub>一時<sub>レ</sub>未<sub>レ</sub>過<sub>レ</sub>  
ア<sub>レ</sub>ト<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>到<sub>レ</sub>リ、車<sub>レ</sub>ノ<sub>レ</sub>直<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>4<sub>レ</sub> 柎<sub>レ</sub>木<sub>レ</sub>ノ<sub>レ</sub>直<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>4<sub>レ</sub>

午<sub>レ</sub>以<sub>レ</sub>二<sub>レ</sub>時<sub>レ</sub>未<sub>レ</sub>過<sub>レ</sub>ナ<sub>レ</sub>リ、柎<sub>レ</sub>木<sub>レ</sub>寺<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>至<sub>レ</sub>リ 奠<sub>レ</sub>骨<sub>レ</sub>定<sub>レ</sub>一<sub>レ</sub>直<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>4<sub>レ</sub>  
柎<sub>レ</sub>木<sub>レ</sub>寺<sub>レ</sub>ノ<sub>レ</sub>内<sub>レ</sub>敷<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>入<sub>レ</sub>リ、待<sub>レ</sub>合<sub>レ</sub>ス 午<sub>レ</sub>以<sub>レ</sub>一時<sub>レ</sub>未<sub>レ</sub>過<sub>レ</sub>  
ア<sub>レ</sub>ト<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>到<sub>レ</sub>リ、車<sub>レ</sub>ノ<sub>レ</sub>直<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>4<sub>レ</sub> 柎<sub>レ</sub>木<sub>レ</sub>ノ<sub>レ</sub>直<sub>レ</sub>ニ<sub>レ</sub>4<sub>レ</sub>

9 10

午以己時住城岩本晴俊氏土地八名、(曾從)→簡單  
 = 信心受拜 = 法隆寺受拜、  
 7-11 墓地、行7又墓下=地骨 全7此土心 以上  
 4ヶ所台也→互名先土7通心込  
 之→一切の路リ再心奉堂=田リ位或、鄭元心  
 柱打の受テ辭心  
 門庭立寄リ供養ト奉、花代(+)台セ互田、  
 贈リ寺のセツ  
 寺、此近、地升地→一切、費用正(+)田の支拂、  
 奉朝草刈+太印氏一地骨或執行、旨通知セ心か  
 主人不在=先期カ一割ト  
 寺、事(清心)以事の履地=至リ、龜堂→此  
 石土裏の+まらぬ、4-3ヶ所ト買成メ、又青柳→  
 草刈迄一カ一割ト一草子(田)一、一平、入、  
 月辰、清心ハ時中、吹田定、貸與金別在是  
 送云云。一印ハ再心草刈氏、至リ宿所

11. (土) 曇

朝九時、吹 送云云。一印斗心  
 十時大内共出、表斗竹、弟向、御又血一切現  
 儀限リ→諸、ス、2ヶ所御解テホク、力在不在指、然  
 向ス、改造社山奉立、令欠、十心時以己時奉土送  
 →7ヶ所打合セ方依頼ス、十一時中折去カ  
 7-11 一印打揃心去定、申→奉印在門前定  
 利所=行+枝心7+ス  
 竹徒町、ほ以右軒=至リ縁ヲ折回奉=印欠の、  
 心かッ、吹味了賣ス  
 ココニ子=別心全、判カレト7ヶ所ト芝=若  
 依、リ、利用心中御歌=此ヶ城山町、故田中歌二  
 印欠心7弟向ス、夫不在 常意の表心血上即折  
 改座心御心花ヲ呈心7辞去  
 再心若依心4所ヶ石歌、此ヶ大依氏心、  
 坊の誓子夫人支坂丸=而後 支坂丸、大印奉  
 心又奉弟丸、復此(弟)心答心、去母、此  
 去心先ヶ生前、草履ヲ御ス 青草、禪退 志願寺墓先  
 心心難有+旨ト信心、思心時奉テ費心  
 禪寺 申心心時過アハト一田心  
 二ヶ所(利)所心去半、此ヶ通知状→支所(利)  
 奉心、送ヶ=大依、+地城、大内、堀田、梅田、高



11

田、皆氏に電話又

一部は今の田に電話してアパトヲ送るなり

又 10.10、旅行=乗込ノ後

12 (10) 曇

朝大學送る来米以、阪木史之太侍快気、全、  
眼鏡頭快気+三車カ

十時去宅、坂田史~電話 告知以又今朝、  
朱方ノケカサ、他ノ外去以向マツ、田史来付マツ、  
大内史氣ノ訪、去テ一、生可、早美、以テ  
整付心 舞儀一付 海解、出テ、力充、不在端、整付、  
大内史一先口 欠留向史の 友以ニ十田、付相性、  
適宜ニ全、礼、労働車 拉寄付又、研産 半浦、  
此方ニニハ、今銀 本年生分端華、付相性ニ受一  
ノ月位 自方ヤ、マニ可カト云ハ、太史氏方面、史得、  
消息ノ付、十二時ケノ前 所去

車ノ飯 坐 坐 坐 坐、至ニ時、ニニ 送る 史 太 田 来  
楊菜、入リ 食 食、ウリ 草、トカヤ、春、  
買、十時 アパトニ 田リ来

太田ハ、草刈+去 節、草刈時一 此ノ付 口ニ  
四時 アパトノ 去、ウリ 十時 送、甲ニ史 田 田 在 甲ニ史、  
後 送、  
至ニ草、  
田、  
田、

日記ノ想、  
ウリ、  
全不在中 田中、  
全不在中 田中、

13 (日) 雨

朝八時退 瀨野松去 高在 米村, 江東十本校一書付の  
件 録書一冊印之, 就 渡中 時向 許之十人

飯子克大等, 吹来机, 夫車 204ヤレ 大等中 21-21  
去 7 上野歌の 10.20, 気車 21 柳本一 呼之

坂田保之助 夫米村, 所一 宜之 21 中 原セ 計十 講  
唄, 21 上レ 録ス, 吾等 逐 此 時 諒解 之 米村, 宜, 吹 禱 卒

午 以 一 時 退 出 矣, 車 以 是 一 十 袋 之 段 買 十 一 之 亭  
役 夫 7 所 7 録心, 吹 一 十 向 台 町: 十 時 以 去 3 時 記  
母 生 前, 空 惜 一 心 謝 意 之 米 一 在, 夫 人 一, 呼 之 了  
依 教 之, 二 時 中 上 野 車 士 復 一 至 之

屋 改 史 一 載: 己 略, 并 登 7 數 時 向 借 7 登 7 21 7  
己 時 退 車 7 一 出 大 内 表 ソ 向 處 7 米 村, 山 本 實 秀 史  
此 時, 第 一 載 此 記 心 台 7, 即 4 大 内 表 7 立 令 人 心  
山 本 一 十 生 持 先, 日 記 十 書 類 7 一 九 年 心 7 改 造 社  
十, 貸 借 圖 1 年 史, 貸 款 一 付 理 解 セ 此 心 7 分 4 山 本  
田 社 交 秀 史 十 相 決 心 進 心 旋 打 工 心 表 7, 改 造 社,  
金 計 簿 心 4,900 心 記 大 心 7 1 7, 貸 史 一 支 付 巨 額  
依 築 前 貯 心 付 7 知 7 欠 一 不 快 一 感 之 5,000 心 7 200  
7 貯 心 7, 四 時 中 退 二 史 禱 卒 也

午 以 二 時 車 士 改 一 部 令 決, 總 令 一 書 條, 三 時  
退 散 令, 後 7 禱 心 經 人 有 斬 一 刀 辰 田 云  
十 時 以 去 車 士 没 7 并 登 7 此 心 且 吾 等 2 冊 一 心 7  
碎 退 之

14 (大) 晴

午 前 大 等 退 7 一 一 十 去 7 代 友 山 心 1 辰 7 經 7  
東 京 歌 一 支 7 10.20 裝 倉 屋 及 7 辰 支 一 辰 堂 心 7 時 7

夕 8.24 時 退 七 改 歌 沒 神 心 7 田 云

留 守 中 一 田 心 即 夫 人 及 徹 有 機 史 7 訪 心 7 心 7 心

15 (水) 晴

朝七時半 一郎完 出 2. 京 8.30 装 1 福田一  
四年、直、秋、 2. 11. 2. 京 8.30 装 1 福田一

午前九時、吹 徹 右 城 表 来 付 録 7 希望、外 務 为  
商 務 支、在 用、付 付 外 務 次 友 堆 内 謙 介 史、地 海 才  
依 托 此 此 樣 明 日 裁 書 出 付 了

十時中 去 走 先 了 奥 幸 島 便 向 2 今 日 史 既、更 進  
研 究 中 展 記 入 并、研 究 100 月 考 2 1. 1. 1. 上 段 去 所

以 推 史 的 全 部 令 被 救 地 主 十 年 在 部 成 成 是、以 上 办、  
性 2 强 心、1. 1. 1. 付 中 尔 史、令 候、以 此 早 文 展 刊 中 止  
、以 上 说 了、明 日 十 七、午 以 上 段 可 働 年 校 委 委 令 号  
候、以 上 相 候、幸 島 史、一 倍、一 配 委 方、依 托 此 以 上

研 究 生 西 幸 島 史 的 决 裁、付 日 幸 島 史 生  
命 保 護 会 社 十 段 支 出 事 務 在 野 卷、一 氏、地 海 才 依  
托 了 研 究 生 以 上 成 績、以 上 地 海 才 以 上

午 以 二 時 中 退 所 車 配、付 大 段 上 以 二 倍  
吹 差 意、司 令、社 令 支 出 令 支 出、以 野 卷 史 送  
別 令、出 等、出 表、外 山、幸 島 史、史 考 求 代 表 隨 員  
北 山 史、七 等、令 是、十 数 名、下 村 史、後 的 已 表、  
是 等、吹 十 候 候 支 出 一 時 向 六 時 候 令 派  
出 矣

16 (木) 晴

午前九時半 去 上 段 出 付  
西 幸 島 史 的 决 裁、付 日 幸 島 史 生  
命 保 護 会 社 十 段 支 出 事 務 在 野 卷、一 氏、地 海 才 依  
托 了 研 究 生 以 上 成 績、以 上 地 海 才 以 上

外 務 为 堆 内 謙 介 史、一 徹 右 城 表 来 付 録 7 希望、  
依 托 此 此 樣 明 日 裁 書 出 付 了

午 以 幸 島 史 未 所 可 働 年 校 委 委 令 号  
大 海 經 济 部、川 村 和 歌 北 史 未 所、農 村 人 以 向

段 上、付 付 以 再 尺、以 上 了  
過 日 来、日 地、以 上 了

午 以 四 時 中 退 所 田 途 改 急、以 上 了 布 田 史、  
兼 下 十 段 史、以 上 了

午 以 母 上 北 七、地 海 才 通 知 印 刷 物、以 上 了 研 究 生  
、以 上 了 一 乘 是 了

17. (金) 晴

午前 田、田壇、階上倉庫、整理

午後 田、田壇、階上倉庫、整理  
午後 田、田壇、階上倉庫、整理  
午後 田、田壇、階上倉庫、整理

午後 田、田壇、階上倉庫、整理  
午後 田、田壇、階上倉庫、整理

午後 田、田壇、階上倉庫、整理  
午後 田、田壇、階上倉庫、整理

午後 田、田壇、階上倉庫、整理  
午後 田、田壇、階上倉庫、整理

午後 田、田壇、階上倉庫、整理  
午後 田、田壇、階上倉庫、整理

午後 田、田壇、階上倉庫、整理  
午後 田、田壇、階上倉庫、整理

18. (土) 曇

午前 大時中 田、田壇、階上倉庫、整理

午後 田、田壇、階上倉庫、整理

午後 田、田壇、階上倉庫、整理

午後 田、田壇、階上倉庫、整理  
午後 田、田壇、階上倉庫、整理

午後 田、田壇、階上倉庫、整理

午後 田、田壇、階上倉庫、整理

午後 田、田壇、階上倉庫、整理  
午後 田、田壇、階上倉庫、整理



21 (火) 晴・曇・雨

午前九時すぎから午後二時 去所

鷹仲表が下、後で、土曜午前氏が来、座敷に  
 会談、その中から此の知事、若、西、2人自  
 分=此の地位から、筑後側、の之を建てる、此の故今  
 日、市合、別に、米月、の、土、疑、心、中、す、米、収入、寄  
 附、合、の、大、局、氏、が、柳、義、勝、が、中、題、心、中、す、上、に、過、る、所、知、候、  
 之、此、の、合、の、根、本、の、題、目、を、何、の、見、出、す、  
 遂、に、請、求、の、大、局、氏、の、心、中、の、所、知、候、此、の、案  
 (節)の、見、出、す、所、に、過、る、所、

午の一時中、所、氏、合、森、大、林、中、間、以、其、語、中  
 内、游、始、末、中、節、(以、後、向、表、の、為、中、欠、候)、  
 諸、報、告、以、一、時、中、致、令、

川、堤、十、五、員、会、森、大、林、中、間、以、其、語、中  
 村、原、氏、來、訪、報、告、上、に、上、林、原、鷹、仲、一、君  
 會、談、模、樣、の、進、み、又、後、向、表、の、為、期、の、森、林  
 の、束、之、共、境、の、以、上、<sup>此、以</sup>員、会、の、場、所、を、其、上、に  
 且、概、略、大、内、=、束、<sup>其、場、所、</sup>、以、通、知、す、其、上、に  
 新、徒、感、想、の、語、り、を、四、時、致、令、

森、大、林、一、過、り、改、造、の、事、に、合、意、の、様、子、を、見、  
 森、大、林、一、所、の、馬、場、の、變、換、を、以、て、所、員、諸  
 束、の、以、請、求、を、以、て、進、一、報、告、の、進、度、又、

期、向、伊、又、金、=、注、文、の、位、得、候、候、輕、書、入、  
 の、  
 豊、  
 他、の、由、を、

田、川、嘉、三、君、を、講、演、の、以、て、読、書、止、し、  
 心、を、

く、  
 も、  
 ら、  
 せ、  
 っ、  
 っ、

言、語、  
 子、音、  
 子、音、  
 子、音、  
 子、音、  
 子、音、  
 子、音、

あ、  
 っ、  
 た、  
 字、  
 野、  
 野、



22. (水) 景

午前九時半七電 上段, 美ノ改定ナハトノ年十  
書類入. 出ノ踏. 去所

午以. 以薩丸一 押原氏朱分, 主意, 大客ノ場ニ, 又  
別早ハ向來田舎, 田舎東立ノ資料蒐集ニ付所,  
書類ノ心ニ付ル一ノ事ヲ(付)

久留向來ノ森ノ丸此運電ノ明コト. 田舎ノ, 向  
ナリハ, 森ノ丸午以. 去所ノ 去所ニ明以. 屋帳午以  
委員會ノ所ノナリハ, 公通知ス, 森ノ丸一以薩  
丸一記ニ付ルノ事ニ, 二ノ田ノ可受心. 定川或維  
丸一研究心ヲ神トスルニ付ス

換田丸一也状, 押原氏朱分, 三ノ旨ノ果止ニ  
何一明以ノ委員會ノ場帳心以上改訂通知  
ノ差書ニ旨ノ申延ル, 謝意ノ表ノ過田延ノ一以  
吾等ノ延受ス

午以五時退退計, 段私會堂ノ夕辰ニ 七時大  
改訂部卒校ニ至ル

七時中退令則生徒諸氏ニ換打ス 扱以每人  
去今夕, 講義ノ既ヲ

卒校ノ所ニ付ス

今朝 丸一ヲニ 東卒ニ本組ノ利ヲ以テ後ニ  
折込ヲ押スル相談又 賛成ヲ得

23. (木) 晴

午前九時半七電 上段 去所

親路ノ出現又 又川橋+七冊我々海林. 返礼状  
ヲ送リ 提出

午以 之時. 吹走聲走耶人丸 成木坂次郎史ノ道  
生所, 市位用組合ニ全活令彼之道ヲ<sup>以</sup>成土丸ニ向  
之ハ市理ヲ 即々令彼救地ニ十坪 (110坪) 分割賣  
却ノ事認 成リ兩坪ニ増地保以令彼 永定ヲ以  
村ヲニ保保護之 位用組合. 四ノ田延命, 二  
(田更費 (9,000 + 6,000) = 15,000 - 4,000 = 計更費  
款 11,000) = 端之, 全. 事認ノ士以以 全事  
認心 志望丸, 配費ノ時ス 森ノ丸一記ニ付ルカ  
墨存心ニ想像ニ故 柴心ノ可積生所ノ以  
過一 記此ヲニ此種有也

午以四時中退所 去所

24(金) 曇

午前八時半 大塚 上段 支所

久留向支 - 掃卒改申筋, 経途 如 大塚 委員会,

此 記 述 云

森下支 - 全言令被受賃 = 付 支 収. 粘木 = 支 申 筋,

此 才 記 述 云

午以一時半 委員会. 森下 久留向. 大塚. 四川

八田 支 支 筋. —

支 下 全 川. 沼澤 支 - 掃卒 氏 申 筋. 三島. 付 大 塚  
院 心 旨 報 告 ( 単 理 ) 得

此 報 告 義 = 掃 卒 氏. 所 事 費 = 掃 卒 氏 申 筋 申 筋  
" 送 行. 此 報 告 資 料 購 入 八 月 己 百 回 程 送

止 此 以 上. 未 月 未 全 融 不 能. 坊 舎. 芳 徳 級

看 令 被 申 筋 以 高 野 調 査 支 筋. 大 塚 氏 以 支

筋 以 從 前 通 筋. 然 後 以 結 核 此 掃 卒 氏 上

支 筋 以 送 筋. 笑 以 代 理 者 以 一 心 學 院 吃

氏 支 筋 以 支 筋 支 筋. 五 月 中 旬 此 筋 每 週

二 回 令 令 支 筋 支 筋. 五 月 下 旬 掃 卒 氏 改

筋 以 帶 左 方 高 野 調 査 支 筋 支 筋. 掃 卒 氏 支 筋

支 筋 支 筋. 本 日 掃 卒 氏 支 筋 支 筋. 高 野 上 筋. 高

報 告 支 筋 支 筋 支 筋. 掃 卒 氏 支 筋 支 筋. 支 筋

尚 筋 = 通 知 支 筋. 止 此 以 上.

十  
二  
二  
二  
六  
三  
三  
撃  
之  
の  
後  
の  
社  
会  
情  
況

支 筋 = 支 筋 支 筋 = 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋.

支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋.

支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋.

支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋.

支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋.

支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋.

支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋.

支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋.

支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋.

支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋.

支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋.

支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋.

支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋.

支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋.

支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋.

支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋.

支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋.

支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋.

支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋. 支 筋 支 筋.



25 (土) 雨

朝大寺去矣 又下神戸 = 去之 已發銀行 - 至の 校  
舎 300 711 号之 入之 上段 十一時迄 去計

寫神史 - 下, 倉号 7 行 改之, 所 - 号 時 500 中 取柳  
枝部 200 同, 可, 文術 基金 - 半 同 札 比之 20 同 併 =  
可矣 - 1 荳 草 科 比之 5 同

今月 - 親 杉 太 氏 氏 的 訪 談, 通 心 入 倉 的 出 月  
" 才 心 掌 心 記

能 踏 心 心 理 心 才 是 兩 同 心.

一 部 - 川 月 奉 安, 外 前 期 改 章 科 60,00 送 心

其 一 一 時 借 心 的 同 之 送 却 了

26 (日) 晴

朝十時過「明日」編輯者比之 奥の 監 大 改 研 會  
會, 井 宗 上 專 夫. 早 夫 (早 奥, amatsu) 付 心 某 訪,

庭 以 史 - 才 心 正 心 二 同 撮 義 十 二 時 迄, 行 去 心  
午 以 一 時 迄, 四 同 朝 子 夫 人 弟 同 心

夫 人 評 去 以 直 心 = 史 - 才 心 正 心 付 心 去 心 上 改

朝 日 心 內 Alaska - 宣 告 心 7 - 心 心 奇 心 7 心 7 心

分 決 心 心 独 心 是 十 - 同 元 心 心 五 時 迄 二 人 心 心

時, 吹 心 心 心

27 (月) 暑

午前十時半至. 上段,  
正午 内本町支庁会館 - 7時 加川 町總務長  
中井光次夫 島根知事 物産. 区別會 - 支庁  
のり. 以一時中支所

就事. 處并心 四時退退計 四時

夕 1) 荒1 母 北七事務所 務. 母上  
北七町 - 7) 正 = 一月 7 日 延徳. 情切心  
云. 7)

28 (大) 暑

午前十時半至 上段 支所  
久心. 双揮心 論及. 仕事 = 可掛心  
午以一時中研及之令. 森小. 加川. 大林. 久富向. 以在  
湯沖. 内海. 碓氷支所. —

7時 報告. 社会統計表及. 播磨冷三堂. 森小. 加川.  
大林之君. 依此心 朱圓報光 7) 7) = 決定  
去時之傳送号 = 付 倉村林桂 = 印史 = 電話 (湯沖.  
内海 = 支所) 心. 林史 抗行中. 本月十五日止不在  
1) 飯 = 付 来月中旬 以 7) 變令 2) 2) 心. 延徳)  
内海 支所 之 高設史. 報 道 2) 2) 2)

2時中 敬会  
定會. 榮 所 長 久富向. 以 保 田. 山本 諸君 定 2)  
不 幸 事. 支 所 長 心. 令. 不 幸 事. 支 所 長 心. 且 討 處 送 7)  
午 收 四 時. 此 承 江 = 支 所 來 所. 且 月 一 日 卸 下.  
此 7) 支 所 報 道. 合同 大 令 - 支 所 亦 詳. 送 入 十 世 批  
7) 草 草 了

午 以 五 時 退 森 小. 以 海 = 支 小 町 中 朝 日 心 - 7)  
夕 倉 心. 二 時 中 社 會 事 業 7) 7) = 7) 9) 心. 可.  
談 話 會. 心. 為. 七 時 可 令 日 考 實 日 心. 中 小 西 二  
草 同 改. 播 磨 7) 雙 同 意 久 培 之 傳 者.  
計 父 計. 7) 心. 談 話 心 報 道 心 延 徳 又 學 事 7)

28

十時 - 至り 敬令, 十時すろろりのり田舎  
堂島丸の文印の定紙, 金巻金鎖取地目十時  
赤坂町地蔵堂の, 高島丸金鎖 - 1, 1000円  
高島丸の紙十)

29 (水) 曇

二時迄り 田んぼ即右河部置 - 丸牛坊; 自由通商  
場会常務理事十時平生知に即史評に 14. 5. 14  
下田昭美史の地ふた. 高島丸の理事 = 抽ふた = 十  
意足の本打り 賛成す. <sup>五月</sup>十一日終令可造 = 三向意す,  
向ふり評令十; 高島丸 合同大毎編輯長  
十時半改テル十)

午頃 文十時正の神元 = 入江大元の傍へ  
十日十時 - 母地定局所. 母元長, 礼十時 21  
夕四時, 敬令に史 - 埋骨 - 墓碑費中 - 同日史の史  
午頃 二時過 文十上段, 高島金 - 至り 評  
礼場の二時入出 + 二向. 并 = 評令十 - 十  
紅葉 - 段神マ - 十堂十出 = 向, 購火  
心十時十時より段に田舎

30 (木) 曇

午前十時 吉見 上段 事務所

就緒處理

幸島史來所，全百令銀，使用現金担保貸入(定)之  
書類ヲ受取ル (九十四分、吉見、床屋ヲ増シ担保  
トシテ毎月ニ約同此返済、條件ニテ借入。建結、三十四  
分ニ於テ、四十四同返却、残額ニ付、約同無担保  
トス) ;

上記書類、毒小者ニ示ス

午以五時中退却、近金橋畔車止ニ至ル、  
研究生、送別會ヲ、研究員(以右内右ニ史見等)  
全部ニ本村、吉野、能本ニ來、カニ 研究生ニ名  
出研究員七里表 吉野 盛會、倉以先人ヲ一ツル。  
スル、午八時散會、  
五、午以正ニ同社ニツテ、ナリ、振ナカレ  
テ、カニ、カ、敬會以功也

午以、由上、二十日迄ニ至ル、戶山氏及  
近隣、村井、湯川、高田ニ氏ニ送別品ヲ付、

本日西會ヲ催會銀、同銀式ニ付、附贈、敬  
意ノ表ニ、ナリ

1 (金) 晴

午以一時、吹上、私田仙太郎史母來節

午以一時退却、吉見 下神 相見所、一ツル、海員

會銀ニ至ル、

全百令銀、兵隊研究所會令同、全百令百  
働總門盟兵隊研究所會令成、大令百令、  
以日成者、從ノ事ナリ

以二時ニ十分會令、代議員四百名此計、八百名  
始ニ全部吉野、盛會ヲ、午以五十分會令  
成者、ナリ、檢ナリ、過ニ、全同、成者、ナリ、  
大令一ツ、敬會、敬會、謝禮、針役員、地草  
ナリ、五時帶、ナリ、一ツ、前ニ、  
振銀、交銀會、以振、ナリ、カニ、ナリ、  
設神ニ、二時退却

2 (土) 曇

午前九時半去電 上段 去所

靴跡の処にス

午後引張十町一在、専、母上北七一室の記

靴の作成ス程一入

去月宿直の十二日辰一及北辰堂、傍又西階

上、在堂、外ス

有日天理級本部一社会欠字行ハ今ハ是如  
又ス

3 (日) 晴

昼食一及北辰堂一去掛以外 所由一不詳、母上  
北七一室の記録より決り(成 成)

已地 針步靴造士取又ハ有光

夕方退社 有土の地一辰事の傍ニ田也

午後 覚川武雄史去所、一此日の土改高工令

議討一去節ニリ++ハ以才の経由、所ハ所

元報告の至急提去所++中心ナリ

4. (月) 情

午前十時至十二時 先丁 芦屋 = 森下夫人 訪 不在  
法事是礼品の中: 改 3 種古

7-27 現神・改組 - 27 杉本町: 至 大改高種大奉 = 幸長  
河田前田即表: 而令 社会設計年度・経済心: 1-1-1 遺  
仰 九箇便宜 (本) 1-27 27 又 中原徳生表: 27:  
付 経 1 心 2 経 2

孫神 = 本村和之郎表 訪 心 2 表 27, 7-27  
12 時 中 女 所 2

増田表 - 改事礼品 2 贈 心 1 心 表 27 1-27  
阿部野橋向 1-27 心

論文 = 森下掛心

夕 4 時半 退社 5 時半 近 1 朝 1 心 内 = 可 心  
心 社会立法協会 大改 委員会 = 27 節,  
向改: 退社 結之 心 向改 付 森下表: 経 退 報告  
社会野 吉野表 1 表 後 1 27 而 1 27 幸長 及 社会 令  
議 上 幸長 1-2 表: 在 同 表 表: 意見 27 27, 協会  
1 27 或 決議 3 27 7 時 退 社 27, 7-27 1 27 踏 27  
27 心 表 27 下 村 表 表: 然 可 心 1 27 幸長 1  
27 27 27 下 村 表: 27 27 27 1 27 退 散 令

帰 途 改 神 噴 草 表 27 森下・鈴木 坂 心 27 井上  
表 27 上 幸長 1 27 27 27 27 大改 27 協会 令

4

日向改・付 本 協会 所有 令 改 心 27 心 27 心 27  
令 27 教 27 中: 上 幸・鈴木 而 1 27 27 上 心 27 27 27  
幸 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27  
令 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27



6 (水) 雨

朝 上野から大塚へ正、同逆甲子(鐘)を走り大塚南後、  
増賢会へ行、上野からソウの吉川氏迄一歩に今  
より先上野から大塚へ向り橋本又吉川氏迄一歩  
より豫定

午前八時上野迄 大雨

靴箱の事

午後足跡 雨

7 (木) 晴

午前八時上野迄 上野 大雨

本村和郎氏一書、月事の御記讀留令言、  
依頼、笑心、同来、初四時、比、比、河田氏、  
依頼、仕事、御会上、今朝、秋期、希望、  
此、了、旨、事

母と弟、大塚、遊石、一、一、一、一、一、一、  
宇野、知、氏、一、一、一、一、一、一、  
一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、

在島南海士、一、一、一、一、一、一、  
築屋、一、一、一、一、一、一、

夕方足跡 雨

中野、一、一、一、一、一、一、  
岸、一、一、一、一、一、一、

井山、一、一、一、一、一、一、  
昭彦 (Schneidermisch) の苗字、  
一、一、一、一、一、一、

8 (金) 晴

朝大時丰過去矣，先更步部便向之，時余(10)川之，  
上段去所

仕事、晴也

手洗、認也

午以四時過過計、大九、至り雲物、  
物、  
日、  
月、

9 (土) 晴

午前大時去矣 上段 去所

退計 仕事、晴也

午以四時過計、  
月、

朝去計、先、改、  
及、

今朝、  
中、  
中、

五 日

10 (日) 晴

昨日在室; 明午・明午・开山峠上、母兄各各分  
1. 有送り上り、明午、分、高野山、筑延、明  
午・开山峠上、分、佐長運送、松、敏道便、

明日去  
書物一通、送、一年明日研究計我送  
10< 伝付、物、上り  
正、月、日、記

五 月

11 (月) 晴

午前九時去室上段、去所  
鷹津丸の扱方、土俵、五、助信、赤書、持印  
十五日築延、此、以、以、

久留向丸、舟小丸、舟、之、佐、長、舟、河、船、等、  
丸、單、儀、上、舟、舟、土、崎、研、究、生、堂、舟、舟、舟、舟、  
舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、  
舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、  
舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、  
舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、

午後二時村退計、事、四、時、土、段、以、由、高、紙、等、  
室、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、  
舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、  
舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、  
舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、  
舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、  
舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、

舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、  
舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、  
舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、  
舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、舟、

11.

主事、宗令、辭、吹、十、年、の、計、方、積、均、進、加、の、の、  
先、回、時、に、政、務、の、森、下、表、演、演、に、對、し、こ、の、に、  
恩、賜、の、由、を、了、す

12. (大) 節

朝、七、時、自、動、車、の、由、り

7. 25 己、亥、辰、辰

午、以、4.40 東、京、駅、着、直、に、山、手、線、の、上、野、駅

五、時、半、に、渡、東、一、部、會、及、總、會、二、本、部、山、手、線、に、上

山、手、線、に、上、二、本、部、に、上、り、了、す

總、會、院、の、以、退、席、山、手、線、に、上、り、了、す、辰、辰、7.42

二、入、り

厚、田、村、上、り、の、退、口、二、部、の、橋、本、一、行、十、分、の

友、人、原、由、の、主、人、は、退、口、に、上、り、了、す、辰、辰、7.42

13. (水) 曇

午前十時通梅田保之助君事務所内長様へ  
来札。—

先づ通口折込先事務所最近可奉受令、経過は速く、  
概田史一 本月二十五日前以内一通向下段、希望は  
速く準備せられ、口取の旨に決意し以て通知す  
べしとす、

大内史より中史の件今般編纂協力、件々尋  
べたお告げの事です、

宮川史、研究経過報告は、大内史へ、上田史、分  
概田史、既に直史の森下君通へ、研究は  
五月十五日迄、研究報告提出、後述の事、  
打合す、

大内史、下旬頃制経済、播磨、早稲、  
改造社出版の件、是方の誠意、子に  
お取付、お取付、大内史、打合す、

銀本業史、牛一、五月十五日の頃、高文、試  
験、(打合) 都合上下向、また、正、  
ケト、お取付、お取付、お取付、お取付、  
お取付、お取付、お取付、お取付、  
お取付、お取付、お取付、お取付、

お取付、お取付、お取付、お取付、  
お取付、お取付、お取付、お取付、

13.

辰堂、至、宣旨、以、合、決

全、上野、之、科、本、物、館、之、此、本、不、可  
得、之、等、旨、通知、お、全、田、島、書、館、大、会  
一、社、お、之、午、後、四、時、分、迄、の、旨、一、既、四、時  
頃、散、合、成、の、お、之、子、事、務、員、一、是、史、記、の、旨、  
の、旨、の、旨、の、旨、の、旨、の、旨、の、旨、  
幸、に、史、事、務、員、の、旨、の、旨、の、旨、の、旨、  
旨、の、旨、の、旨、の、旨、の、旨、の、旨、  
旨、の、旨、の、旨、の、旨、の、旨、の、旨、

山下、之、お、之、旨、の、旨、の、旨、の、旨、  
の、旨、の、旨、の、旨、の、旨、の、旨、

入、之、お、之、旨、の、旨、の、旨、  
の、旨、の、旨、の、旨、の、旨、の、旨、  
の、旨、の、旨、の、旨、の、旨、の、旨、  
の、旨、の、旨、の、旨、の、旨、の、旨、

14 (木) 曇

午前八時半 アパート まで 十時 過ぎ 寺へ至る 早御  
 子エカニ 寺へ 中島太子女子 ナリ ナリ  
 竹子 = 既に 込 也 寺へ 改改、高野永之進  
 ナリ 鎌倉心、本堂、行方 午の四時、片 取料トシラ  
 五日 午四時、片 取料ヲ 納ル、耕 表 結 題、  
 二人、僧侶の 責任、故 吾 語ル、  
 ソノ 墓 気、二、三、中島夫人ハ 祈 方 知、  
 門前ニ 心付 人の 面、故、兩 冊 墓 碑 作 - 是 語  
 如 夫、剛 到 道 加 代、五、一、二、三、四、五、  
 此 也。  
 耕 表 事、合 七 四人、申 渡 上 野 精 義 軒 -  
 行方 人の 語、信 任 心 在 重 信 矣、  
 ソノ 杉 皮 堂、ナ ナ、方 決 (今) 子 古 互 九 巻、  
道 行 田 林、内 瓦、紙、為、川、事 村 表、方 決、  
為 此、二 時、吹 陶 瓦  
 五時 申 再 心 寺 気、二 時 申 竹 宿 己 福、互、心、  
 今朝 電 燈 作 取 山 村 品 表、此 方 打 在、ナ ナ  
 銘 表 未 知、此 地 少 産 二、山 村 表、氏 氏 未 知  
 ナ、一、先、此 地 則、世 記 寺、先、上、先 位 同、  
 永 信 掲 心 方 頼、九 時、己 福、ウ 申、ナ 方、ナ、  
 此

15 (金) 曇

午前 在 庭 口、口 記、認、ナ、ナ  
 午 以 寺 気、味、積、ナ、一 尺 堂、堂、以、ナ、ナ、ナ、ナ  
 一、同、同、合、ナ、二、至、事、務、計、失、是、叔、心、世、一、堂、方、城  
 兄、ソ、一、竹、之、テ、東、隅、電、鉄、二、田、園、酒、布、三、二、取、米  
 音、袋、流、程、心、ナ、午、以、四、時、過、同、三  
 夕、六、時、過、寺、気、東、隅、電、鉄、以、夕、尺、同、三  
 此 地 竹、尺  
 昨 日 一 部、延、生、口、紙、信、卒、書、ナ、ナ、ナ、大  
 改、二、明、日、行、心、申、西、次、行、先、竹、式、一、竹、状、三、遺、送

五 月

16. (土) 晴

午可大時過 7:11 出 電車 以 東京 駅

10.30 完 車中 以 寄 郵便 先 以 為 金 庫 金 二 束 1 信 又  
又 郵 送 外 送 人

夕 9.15 正 餐 終

會 事 以 祈 心 願 已

昨 日 東 京 方 面 以 改 改 區 次 以 祈 心 願 已 以 祈 心 願 已

五 月

17. (日) 晴

既 日 在 京 不 在 中 以 祈 心 願 已 以 祈 心 願 已 又 祈 心 願 已 以 祈 心 願 已  
夕 12

定 島 四 男 在 全 囉 小 程 子 以 祈 心 願 已 以 祈 心 願 已 以 祈 心 願 已 以 祈 心 願 已  
單 狀 以 祈 心 願 已

抽 木 屋 一 口 働 働 以 祈 心 願 已 以 祈 心 願 已 以 祈 心 願 已 以 祈 心 願 已  
台 議 心 祈 心 願 已 以 祈 心 願 已 以 祈 心 願 已 以 祈 心 願 已



18.

一谈心形，又每是诺史的及时的、于以的四十万  
因(东主事务设计经费-及以十来收入等时危  
了降)，案了原氏-响30-20的氏又

カヲ令读=时向令，读中令以向改解决之  
心塔里如何=拍了之 大学氏及棉原氏，尚依  
了作成心保在的意中下说心，午以四时=十分  
辞去心

绕了四时和才心大朝记塔園田重策表下  
而令(電使以午以=时退行令心)，可解散，  
分说=付了心，令心解散，理由=是是心  
心可，在塔上生确保的心一记米之数回是塔  
心心一以个米米交涉中，以米决之他心退  
决心之退一了才的心退心心心心，

カヲ午以王等退退行心

19. (大) 西. 曼

朝大等去之 上改. 去西

森小表- 北口棉原氏米所令欠，经过>记了，三十分  
就塔心才心心与分，而最晚号上心-十故 再更全部  
长瓶、均说- 一更了机算编算如何上相说之，研  
究生、研究令、付了心久留向表心时心了才了诺表  
一位是心心以台记心

午以一时再更令，森小- 大柱- 田川= 表去作 久留  
向表长男= 表长福欠更(他田说)心- 心心心心心。—  
教心以 棉原表- 大列记塔米心. 与了进丁，二十四  
口午米十时研究心一米集了心心高森小表心梅  
田- 大内- 久留向心表- 中心退心心心心，  
大内表- 一个磁编算助心力才= 付了森小表打心心  
心心心，

三十分就心教心才 大柱- 田川= 表- 记心 又大内.  
久留向表- 心心心心心心心心心心心心心心

引塔心午以心时退心研究更令，上记诺氏  
心外- 以有. 駕仲. 内游. 诺表去塔。—

棉原表米所大单心心. 交涉再令，退心心心心  
心心 简单= 报告，

塔心令播读令. 二十五日心改制经济连续讲  
演令心心，心心心心心心心心心心心心心心  
退心心心心

五月

20 (水) 營

朝八時去電上政 去所

抽在史米新、頗事、記了

午以收息晴表、大河、以向表、Playe=空、

記事、後、正心、又世記行才、付位、

仕事、了、過、

午以五時退計、

五月

21 (木) 晴

朝八時中過去電 上政 去所

川境十編文「十工筆」向此日本及地、經計  
=秋、一、時、臨時國勢調査施行、提唱、了、執筆

午前十一時中、次、大卒隊、即、及、原、渡、以、此、の  
「手」此、到、若、前、者、以、卒、隊、以、表、の、代、理、に、了、差、考  
又、旨、以、の、日、森、人、提、回、大、内、に、在、死、手、此、封、入、の、  
以、若、以、二十四、午、以、一、時、頃、所、一、本、の、故、也、其、筆、更、計  
ハ、ウ、リ、上、リ、

午以森人表、在、手、又、烟、表、提、回、表、以、電、報、の、  
二十四、午、前、十、時、某、所、の、旨、中、通、也、

全、一、原、渡、以、表、死、二、回、日、以、一、時、頃、去、了、持、以、上  
提、電、又、

幸、島、表、米、所、分、編、表、校、以、卒、隊、表、以、若、以、旨、云  
也、

大、朝、十、時、在、米、所、解、散、以、由、二、是、去、三、二、外  
此、秋、所、永、境、以、確、保、以、大、卒、隊、一、中、也、了、日、下  
交、海、中、以、旨、の、記、心、の、旨、に、由、以、了、才、の、記、  
明、也、以、以、の、記、事、以、以、以、以、以、以、以、以、

而、反、事、策、欲、未、提、次、部、二、表、米、計、森、人、表、了  
交、一、德、心、上、政、了、竹、以、台、事、務、計、並、立、以、以、以、以、  
也、旨、以、以、

21.

久留南丸 - 七状 殿表、柄交次新 日 = 十四  
 日 先早 了 七 日  
 午 以 五 時 退 所 田 迄  
 柄 交 次 的 米 状、通 日 平 噴 以 以 的 所 計 一 日  
 十 中 鐵 十 日

22 (金) 營

午前八時才去 上段 去 所  
 執 筆 了 結 以  
 午 以 一 時 退 去 之 會、森 八、大 林、加 川、之 表 去  
 帝、<sup>△</sup>大 學、學、坊 學 二 氏 的、手 紙 了 平 二 的 以 日  
 午 前 十 時 再 至 總 會 的 帝 了 二 一 決 定、久 留 南 丸  
 一 議 表 之 以 要 化 有 以 欠 幣 明 以 以 之 端、積  
 十 日 森 八 表 就 退 事 的、控 回 表 八 下 段、知 也 的、  
 十 時 散 會、<sup>△</sup>大 朝 十 時 以 其 所 報 先  
 午 朝 的 川 史 八 日 寄 夫 了 才 以 談 話 會、謝 礼 了 持 氣  
 也 二 之 取 一 二 之 依 了 最 近、牙 働 了 監 了 退 八 二 以 了  
 身 筆 退 所 田 迄

五 月

23 (土) 晴

朝九時去定上段 去所

仕事 7時止

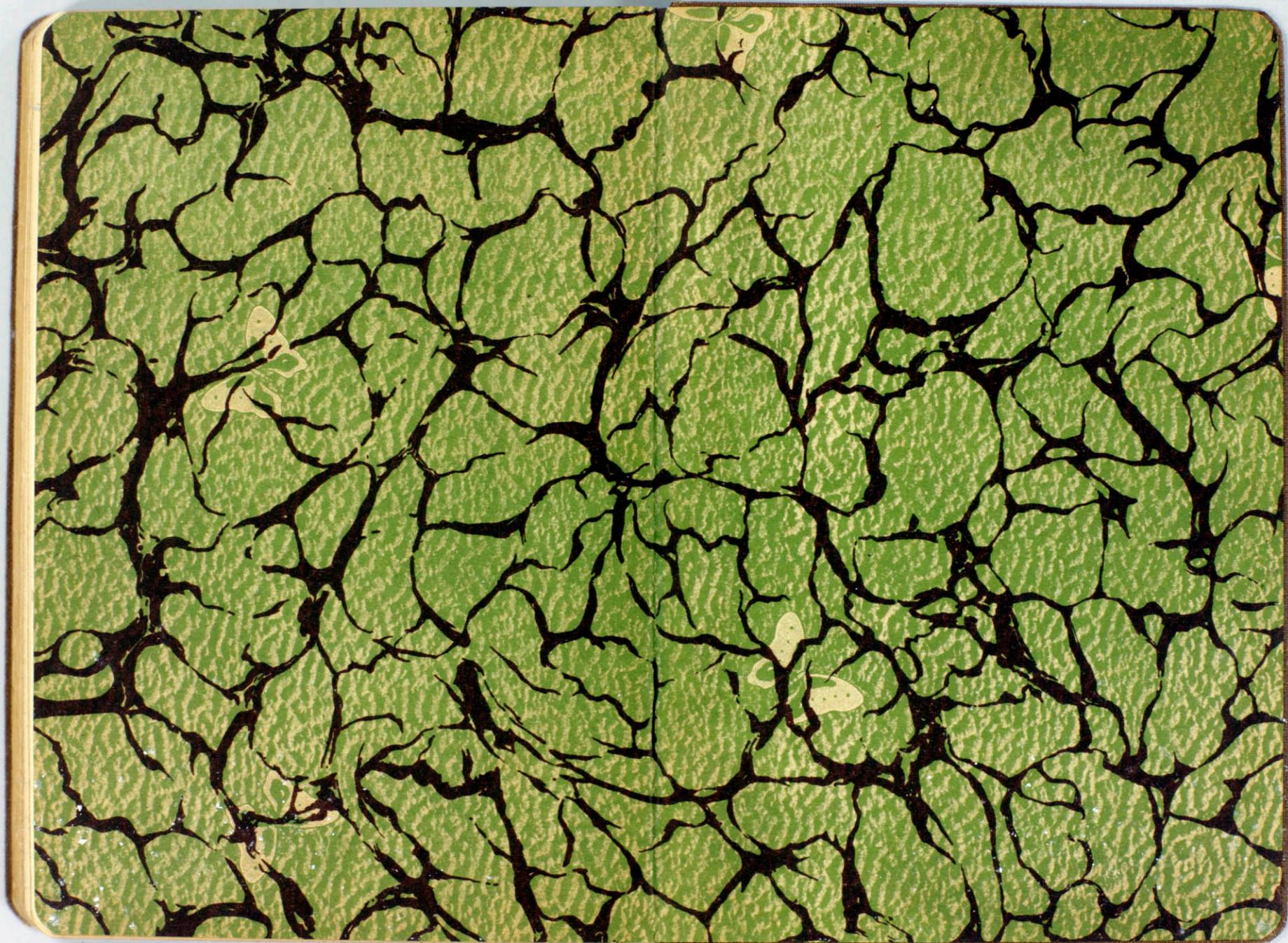
午收改大医卒部法生卒級室の于丸山博史来訪  
卒部死災死之卒一同に研究、付談、約一時間

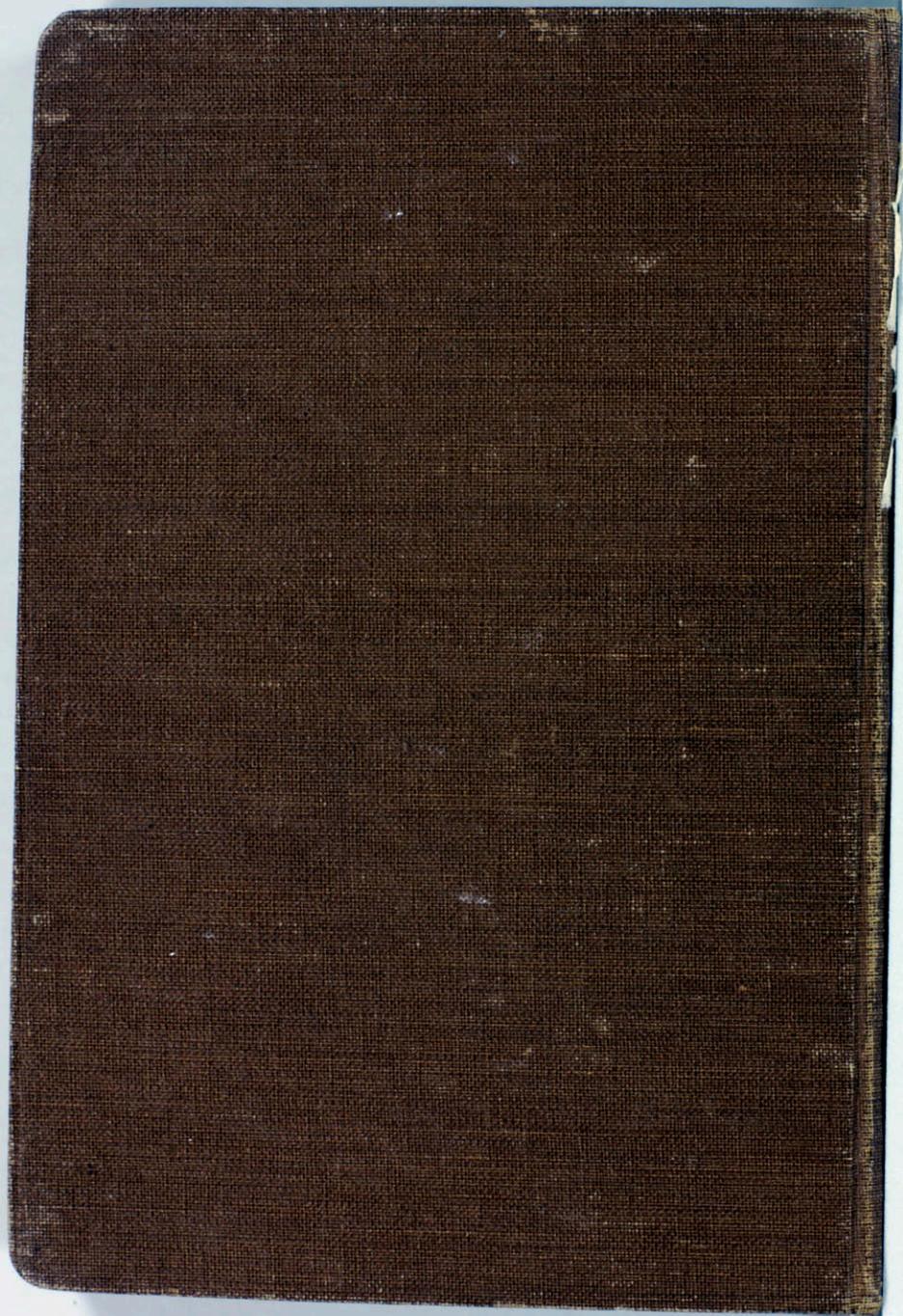
14時止

15時足計18時

大毎改以部、<sup>700</sup>進藤勲史来完 議會以初、執筆  
2時止 計18時

7時、窓裏、同に書類了理止





投種別 之 投拂

# 送 狀

昭和 11 年 11 月 4 日  
 No. 11  
 波綿欄ニハ發又ハ着運送店ニ於テ記入スルモノ

荷送	荷送 人運折	運品 (品名, 品番, 記號, 荷姿)	3 封筒 99封	着店 東 海 道 孫 吉 住 住吉合同運送株式會社 兵庫縣西宮市住吉村 電話 郵影 團 5013, 2540. 振替 警 大 阪 81089 番	線驛店 月 日 年	着店 發 驛 店 東 海 道 孫 吉 住 住吉合同運送株式會社 兵庫縣西宮市住吉村 電話 郵影 團 5013, 2540. 振替 警 大 阪 81089 番	取立金 荷掛立替金	貨料 運 送 料	小計 配 達 料	撥料 管 料 (管内有印紙貼)	引換整理料	通計
受取 受取 受取	受取 受取 受取	受取 受取 受取	受取 受取 受取	受取 受取 受取	受取 受取 受取	受取 受取 受取	受取 受取 受取	受取 受取 受取	受取 受取 受取	受取 受取 受取	受取 受取 受取	受取 受取 受取
店代金引 要	店代金引 要	店代金引 要	店代金引 要	店代金引 要	店代金引 要	店代金引 要	店代金引 要	店代金引 要	店代金引 要	店代金引 要	店代金引 要	店代金引 要

日本標準封

## 表 算 計 貨 運

立券	運賃	加手	警料	配達	料	入倉	倉入	倉敷	引換	整理	費	合計金
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	255.00
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	255.00
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	255.00
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	255.00

昭和 年 月 日  
 總發驛前 池谷 運送合同運送株式會社  
 電話 寄島 八二番 九六番

(四二號用紙)

(封 壹 減 一)

善迎渡店ニ於テ記入スルモノトシテ

年 / 月 / 日

第 / 月 / 日 號

商店受付	第								
取立	金								
荷掛立	金								
運賃	料								
荷造	料								
荷立	料								
小計	料								
及	料								
管	料								
換	料								
計									

主人

高野岩三郎

水引

東京市浅草区泉屋町四五(浅草電車代客山聚二) 高野岩三郎

高野岩三郎

善迎渡店 七二一四ノ三

高野岩三郎 代客山聚二

高野岩三郎

運送株式会社

七番一九〇番

四二號用紙

可被下候也

驛店

殿

本取

(納受紙一)





證

一金 其 五 日 拾 五  
但 引 出 九 千 七 拾 五  
元 大 拾 五 元

No. ....

右正二領收仕候也

昭和 十一年 八月 十八日

東京市澁谷驛前

澁谷合同運送株式會社

電話青山(03) 一八九六〇番

高尾 芳三 殿

(一八號用紙)



立場  
は  
正  
し  
く  
養  
育  
し  
た  
上  
の  
情  
意  
と  
氣  
概  
は

高野先生 請算書在

山 村 昭

1911/18

第 5 號 記

金五十三兩

右正ニ受取申候也

十年  
八月 日

高 一 様

送附代

昭和10年

# 領收證 澁 65 號

## 御注意

- ◎ 金錢領收印及受取人印ナキモノ又ハ金額若シクハ宛名ヲ訂正シタルモノハ無効デス
- ◎ 本證ハ前回メートル檢針後ヨリ本月檢針迄ノ御使用分デス

代官山アパート23-16  
高野岩三郎殿

檢針 10.8.2

臺帳頁	御使用量 <small>立方米</small>	御使用熱量 <small>單位</small>	瓦斯代金 <small>円</small>	メータ*損料 <small>円</small>	合 計 <small>円</small>
152				15	15

昭和10年 9 月 9 日 領收

東京瓦斯株式會社  
赤坂營業所

赤坂區青山高樹町十五番地  
電話青山 (36) 5951 (代表番號)



昭和10年

# 領收證 澁 65號

## 御注意

- ◎ 金錢領收印及受取人印ナキモノ又ハ金額若シテハ宛名ヲ訂正シタルモノハ無効アス
- ◎ 本證ハ前回メートル檢針後ヨリ本月檢針迄ノ御使用分アス

代官山アパート23-102  
高野岩三郎 殿

檢針月日 3月

臺帳頁	御使用量 <small>立方米</small>	御使用熱量 <small>單位</small>	瓦斯代金 <small>円</small>	メートル損料 <small>円</small>	合計 <small>円</small>
152	4	168	36	15	51

昭和10年 3月 日 領收

東京瓦斯株式會社  
赤坂營業所

赤坂區青山高樹町十五番地  
電話青山(36)5951(代表番號)



昭和10年

領收證 澁 65號

御注意

- ◎ 金銭領收印及受取人印ナキモノ又ハ金額若シクハ宛名ヲ訂正シタルモノハ無効アス
- ◎ 本證ハ前回メートル檢針後ヨリ本月檢針迄ノ御使用分アス

代官山アパート23-152  
高野岩三郎殿

檢針月日 10.7.2

臺帳頁	御使用量 <small>立方米</small>	御使用熱量 <small>單位</small>	瓦斯代金 <small>円</small>	メートル損料 <small>円</small>	合計 <small>円</small>
152	4	168	36	1	51

昭和10年9月9日領收

東京瓦斯株式會社  
赤坂營業所

赤坂區青山高樹町十五番地  
電話青山(36)5951(代表番號)



受取人印



No.

# 受領證

台 頁 住 所

住友銀行 1529 分 支 店 殿

金 額 昭和 10 年 9 月 9 日

上記ノ金額正ニ受領仕リ候也

## 内 譯

6月分電燈料	114	休 止 料	
" "	114	廢 止 料	
" "	100	撤 去 料	
" 電力料		手 數 料	
" "		電 球	
" "		セ ー ド	
" 電熱料		コ ー ド	
" "		試 驗 料	
" "		臨 時 燈	
電 氣 料			

此證書ノ金額ヲ訂正シタル時ハ必ず金額訂正ノ印ヲ押捺スルモノトス

( 扱者印 )

東京市澁谷區大和田町一  
玉川電氣鐵道株式會社  
電話青山(36)三九三番。三九四番



家賃領收書

管理者  
8.30  
号

谷川 高野岩三郎殿

23-152 額月 22,200 内木通料  
1,207

領收日附印

但昭和10年8月分家賃

財團 同 潤 會  
法人

管理者  
10.8.30  
林澤

御注意

- イ、本領收證ノ金額ニ改竄ヲ加ヘ又ハ領收日附印ノ無イモノハ無効デアリマス
- ロ、此領收證ハ他日納附ノ證據トナルモノデスカラ大切ニ保存シテ下サイ
- ハ、家賃以外ノ收納金ニ對シテモコノ領收證ニ押シタ様式ノ日附印ヲ用ヒマスカラスベテコノ様式ノ印ヲ目標トシテ御支拂ヲ願ヒマス

家賃領收書

給付 高野岩三郎殿

3-152 額 22,200 内本道料 1,207 合

領收日附印

但昭和10年7月分家賃

10.7.30

財團 同 潤 會  
法人

御注意

- イ、本領收證ノ金額ニ改竄ヲ加ヘ又ハ領收日附印ノ無イモノハ無効デアリマス
- ロ、此領收證ハ他日納附ノ證據トナルモノデスカラ大切ニ保存シテ下サイ
- ハ、家賃以外ノ收納金ニ對シテモコノ領收證ニ押シタ様式ノ日附印ヲ用ヒマスカラスベテコノ様式ノ印ヲ目標トシテ御支拂ヲ願ヒマス



社 章

電力計檢針控

昭和 10 年 6 月 分

本指 回針	2	7	7				
前指 回針	2	7	1				
御電 使用量							6
	万	千	百	十	米	口	

御 ① 此紙片ヲ以テ金錢御支拂ノ儀ハ堅ク御斷申上  
注 マス

意 ② 集金員ハ必ず上記ノ社章ヲ佩用シテ居リマス

昭和 10 年 6 月 2 日 檢針

東京市澁谷區大和田町一番地

玉川電氣鐵道株式會社

電話 嵩山 393 檢針者  
394



社 章

電力計檢針控

昭和10年7月分

本指 回針	203
前指 回針	277
御電 使用量	
	万 千 百 十 十 〇

御注 意  
 ① 此紙片ヲ以テ金錢御支拂ノ儀ハ堅ク御斷申上  
 ② 集金員ハ必ズ上記ノ社章ヲ佩用シテ居リマス

昭和10年7月 〇 日檢針

東京市澁谷區大和田町一番地  
玉川電氣鐵道株式會社

電話 澁山 { 393 檢針者  
                  394

裏面を御覽願ひます

# 瓦斯代調

此調書ハ前回メートル檢針後ヨリ  
本日檢針迄ノ御使用量分デス

供給瓦斯

最低標準熱量

水柱四十耗

今回指針	1322	立方米
前回指針	1325	立方米
御使用量	3	立方米
御使用熱量	158	千卡路里
代 金	86	円
メートル損料	16	円

昭和10年 月 日 調査

赤坂區青山高樹町十五番地

東京瓦斯株式會社

赤坂營業所

電話青山 (36) 5951 (代表番號)

檢針員印



御知らせ

瓦斯代金領收證の印刷

を本回分より薄藍色刷

に變更致しましたから

御知らせ申上げます

特 賣

瓦斯風呂一割引

七月三十一日まで

市預1分

支拂1分

鈴木様より 2,30

諸掛 50,53

先生より7月 25,00

伊予許入 1,77

先生より8月 25,00

52,30

52,30

No.

七月  
全  
改  
電  
燈  
科

高  
規  
標

一  
百  
分

高  
標

三  
十  
分

電  
材  
料

高  
標  
標

10

第 23/152 號

受領證

一金參拾錢

昭和10年7月分

親隣會々費

右受領候也

親隣

高野殿



10

第 23/152 號

受領證

一金參拾錢

昭和10年8月分  
親隣會々費

右受領候也

親隣

殿

高野





劫	劫
の	の
悪	悪
化	化
に	に
心	心
を	を
く	く
も	も
ら	ら
せ	せ
つ	つ
つ	つ
あ	あ
つ	つ
た	た
方	方
野	野
に	に
直	直
面	面
し	し

三行最左

